

令和 6 年度（2024 年度）

事業報告書

目次

1. 事業概要	1
2. 会議等開催状況	2
3. 地区福祉委員会活動	7
4. コミュニティソーシャルワーカー（CSW）	13
5. ボランティアセンター事業	18
6. 福祉教育	25
7. 組織構成会員、賛助会費（地域ふくし協力金）	30
8. 善意銀行事業	32
9. 災害救援対策事業	34
10. 生活支援コーディネーター	37
11. 日常生活自立支援事業	40
12. 法人後見事業	41
13. けんりサポートすいた（中核機関業務）	42
14. 生活困窮者自立支援事業	44
15. 福祉ボランティア基金助成金交付事業	45
16. 心配ごと相談	46
17. 生活福祉資金貸付事業、債権管理事務	47
18. 吹田市介護支援サポーター事業	49
19. 法外援護事業	51
20. 広報活動	52
21. 第 5 次地域福祉活動計画策定	53
22. その他の活動	55



1. 事業概要

令和6年度(2024年度)、吹田市社会福祉協議会(以下、「吹社協」という。)では、地区福祉委員会や関係諸団体との懇談会や、地区福祉委員会、関係機関、行政、学識経験者等で構成された策定委員会を経て、令和7年度(2025年度)から5年間の吹社協の活動指針「吹社協第5次地域福祉活動計画」を策定しました。また33地区の福祉委員会でも、それぞれの地域の実情にあった地区福祉委員会5か年計画を策定しました。

吹社協の組織構成会員に加盟している民間社会福祉施設が社会貢献、地区福祉委員会活動への協力を目的に組織された吹社協施設連絡会が設立20年を迎え、関係者の声や、これまでの取り組みをまとめた記念誌を発行しました。また、地区福祉委員や民生・児童委員に呼びかけて、設立20周年記念シンポジウムを開催し、参加者から更なる連携に向けた期待の声が寄せられました。

地区福祉委員会では、本年度も地域における支え合い活動として、小地域ネットワーク活動等に取り組み、今後の活動に向けて多世代交流の場を学ぶ地区福祉委員長管外研修を実施しました。コミュニティーソーシャルワーカー(以下、「CSW」という。)は地区福祉委員会活動を支援するとともに、関係者からの相談や、地域で把握した住民の個別の生活課題の解決に向けて、行政や関係機関へと繋ぐなど地域福祉推進のコーディネーターとしての役割を担いました。

また、認知症や知的障がい、精神障がいにより判断能力が十分でない方が、自分らしく安心して暮らすことをサポートするために、吹田市から権利擁護支援に係る地域連携ネットワークの中核機関として「吹田市権利擁護・成年後見支援センター(けんりサポートすいた)」を本年度受託しました。専門職や行政、地域包括支援センター、障がい者相談支援センター等と連携を密にし、これまでの本会の日常生活自立支援事業、法人後見事業、生活困窮者自立支援事業、CSWの個別支援の経験やネットワークを活かすとともに、本年度は特にけんりサポートすいたの事業の広報周知に努めました。

更には災害に備え、吹田青年会議所と災害時における協力体制に関する協定を締結したほか、吹田市と協働で災害ボランティアセンター設営訓練の実施、また令和6年1月に発災した能登半島地震において、職員派遣、義援金活動や受付、ボランティアワゴン、施設連絡会による災害ボランティアバスの運行企画など、被災地支援にも取り組みました。

その他、高校生や大学生がさまざまな場面で活動できるよう、ボランティアセンター担当職員やCSWがコーディネートしました。学生は、各地区でのスマホ講座や、3月に開催したボランティアセンターまつりに協力したほか、赤い羽根共同募金のPR動画の制作、配信なども行いました。幼少期から他者に対する優しさや、おもいやりを育むきっかけとなるよう、地区福祉委員、ボランティア、施設職員とともに、年間通じて小中学校での福祉教育授業の実施や、高校大学の授業への協力を行いました。

2. 会議等開催状況

(1) 理事会

開催日	場所	案件
令和6年6月4日(火)	総合福祉会館	1.令和5年度事業報告及び決算(案)について 2.令和6年度第1次補正予算(案)について 3.理事の候補者(案)について 4.評議員の候補者(案)について 5.評議員選任解任委員の選任(案)について 6.諸規則の改正(案)について 7.第5次地域福祉活動計画策定委員会要綱(案)について 8.吹田青年会議所との災害時における協定について 9.組織構成会員の入退会について 10.評議員会の開催について その他(報告事項) 職務状況報告について ・契約について ・ファミリーマートとの食品提供に関する合意書(フードドライブ)について
令和6年8月27日(火)	総合福祉会館	1.令和6年度第2次補正予算(案)について 2.評議員の推薦結果について 3.組織構成会員の退会について 4.評議員会の開催について その他(報告事項) ・予算要望について ・地区福祉委員会の会計処理について
令和6年11月29日(金)	総合福祉会館	1.情報公開規則及び細則の制定について 2.評議員選任解任委員会委員の変更について その他(報告事項) ・職務状況報告について ・令和6年度福祉大会について
令和7年3月6日(木)	総合福祉会館	1.令和6年度社会福祉事業会計第3次補正予算(案)について 2.令和7年度吹田市社会福祉協議会事業計画及び予算(案)について 3.吹田市社会福祉協議会定款の改正(案)について 4.事務局規則の改正(案)について 5.生活福祉資金貸付調査委員会の廃止について 6.吹田市社会福祉協議会理事の推薦団体について 7.団体役員賠償責任保険について 8.評議員会の開催について その他(報告事項) ・職務状況報告について ・理事会の開催について

令和 7 年 3 月 27 日 (木)	保健センター 研修室	1.吹田市社会福祉協議会職員給与規則等の改正について 2.吹田市社会福祉協議会事務局規則の改正について 3.組織構成会員の加入について その他(報告事項) 苦情解決第三者委員の選任について
---------------------	---------------	--

(2) 評議員会

開催日	場所	案件
令和 6 年 6 月 26 日 (水)	保健センター 研修室	1.令和 5 年度事業報告及び決算(案)について 2.理事の選任(案)について 3.令和 6 年度第 1 次補正予算(案)について その他(報告事項)
令和 6 年 9 月 12 日 (木)	保健センター 研修室	1.令和 6 年度第 2 次補正予算(案)について その他(報告事項)
令和 7 年 3 月 24 日 (月)	保健センター 研修室	1.令和 6 年度社会福祉事業会計第 3 次補正予算(案)について 2.令和 7 年度事業計画及び予算(案)について 3.定款の改正(案)について その他(報告事項)

(3) 評議員選任・解任委員会

開催日	場所	案件
令和 6 年 6 月 7 日 (金)	総合福祉会館	1.議長の選出について 2.評議員の選任について
令和 6 年 8 月 29 日 (木)	総合福祉会館	1.議長の選出について 2.評議員の選任について

(4) 三役会、部会他

開催日	会議名称	場所	案件
令和 6 年 4 月 19 日 (金)	三役会	総合福祉会館	1.第 5 次地域福祉活動計画策定について 2.理事の推薦について 3.評議員の推薦について 4.今後の日程について その他
令和 6 年 5 月 17 日 (金)	三役会	総合福祉会館	1.理事会について 2.ふれあい昼食会助成金について 3.今後の日程について その他

令和6年5月31日（金）	三役会	総合福祉会館	1.理事会について 2.今後の日程について その他
令和6年6月21日（金）	三役会	総合福祉会館	1.地区懇談会について 2.昼食会助成金について 3.今後の日程について その他
令和6年7月1日（月）	総務部会	総合福祉会館	1.令和7年度ふれあい昼食会助成金について その他
令和6年7月23日（火）	財政部会	総合福祉会館	1.令和6年度共同募金について 2.令和5年度地域ふくし協力金最終実績について 3.令和6年度地域ふくし協力金中間報告について その他
令和6年7月26日（金）	三役会	総合福祉会館	1.地区懇談会、団体懇談会について 2.予算要望（案）について 3.介護サービス相談員派遣事業について 4.今後の日程について その他
令和6年8月6日（火）	三役会	総合福祉会館	1.介護サービス相談員派遣事業について 2.予算要望（案）について 3.理事会について 4.共同募金の街頭激励について 5.今後の日程について その他
令和6年9月13日（金）	三役会	総合福祉会館	1.街頭募金激励コースについて 2.令和6年度福祉大会について 3.令和7年度の委託料、補助金について 4.今後の日程について その他
令和6年10月18日（金）	三役会	総合福祉会館	1.苦情解決受付担当者について 2.理事・監事・評議員の選任について 3.情報公開規則の改正について 4.評議員選任解任委員会委員の変更について 5.令和6年度福祉大会について 6.今後の日程について その他

令和6年11月8日(金)	三役会	総合福祉会館	1.第3次補正予算について 2.理事会について 3.令和6年度福祉大会について 功労者表彰・感謝状贈呈者の選考 4.営利企業への就労について その他 ・今後の日程確認 ・理事会、評議員会の日程調整 ・組織構成会員一覧表
令和6年12月20日(金)	三役会	総合福祉会館	1.令和6年度福祉大会について 2.地区福祉委員会枠の理事・評議員の推薦について 3.評議員選考委員会の設置について 4.役職員の各種団体への参加費(会費)負担について 5.今後の日程について その他 ・年末年始の緊急連絡について ・令和7年度組織図(案)について ・災害救援計画の報告 BCPについて
令和7年1月16日(木)	財政部会	総合福祉会館	1.令和6年度共同募金最終実績について 2.令和6年度地域ふくし協力金中間報告について 3.令和7年度地区助成金(地域ふくし協力金、共同募金)の定額配分について 4.令和7年度地域ふくし協力金の募集資材(案)について
令和7年1月17日(金)	三役会	総合福祉会館	1.令和6年度福祉大会について 2.令和7年度予算内示について 3.役職員の各種団体への参加費(会費)負担について 4.貸付調査委員会の廃止について 5.今後の予定について その他 ・権利擁護サポートセンターの経過報告
令和7年1月17日(金)	評議員 選考委員会	総合福祉会館	1.委員長の選任について 2.評議員の選任について
令和7年2月5日(水)	三役会	総合福祉会館	1.令和7年度吹田市予算内示について 2.地区福祉委員会に対する助成金交付等における内規について 3.定款の変更について 4.役職員の各種団体への参加費(会費)負担について 5.事務局規則の変更について 6.今後の予定について 7.令和7年度予算作成にあたって ・会議等におけるペットボトル等の提供の廃止について ・自動車、パソコンの保有について リースの検討 ・勤怠等庶務関連のクラウド管理について

令和7年2月21日（金）	三役会	総合福祉会館	1.令和7年度事業計画・予算（案）について 2.理事会について 3.総務部会について 4.介護サービス相談員派遣事業について 5.役職員費用負担について 6.今後の予定 7.その他 重層的支援体制整備事業について
令和7年3月3日（月）	総務部会	総合福祉会館	1.地区福祉委員会に対する助成金交付等における内規の取り扱いについて 2.「令和7年度小地域ネットワーク活動助成金増額分の活用方法」アンケート結果について 3.ふれあい昼食会事業補助金交付要綱廃止に伴う対象・金額について 4.その他
令和7年3月17日（月）	評議員 選考委員会	総合福祉会館	1.評議員の選任について

（5）令和6年度福祉大会

開催日	場所	内容
令和7年1月25日（土）	メイシアター中ホール	第1部：講演 「南海トラフ地震の備え ～普段の地域福祉活動で誰もが助かる～」 講師：渥美公秀 氏 （大阪大学大学院人間科学研究科教授） 第2部：式典 表彰状・感謝状の贈呈等

3. 地区福祉委員会活動

(1) 小地域ネットワーク活動などの実施

グループ援助活動（いきいきサロンや子育てサロン等）については、昨年度より多くの地区で実施されました。

特に、近年、高齢者を対象とした「ふれあい昼食会」や「いきいきサロン」、子どもを対象とした「子育てサロン」など対象者を絞った活動に限らず、誰もが気軽に参加できる「喫茶」などの居場所づくりを進める地区もあります。

ひとり暮らし高齢者の希望により協力施設でご自宅の鍵を預かり、見守り声かけ活動等で緊急時と判断した場合に預かっている鍵を使用して安否確認を行う「緊急時安否確認（かぎ預かり）事業」では、実際に鍵を持ち出し、緊急対応を行い、一命を取りとめた事案がありました。

(2) 地区福祉委員会 個別援助活動

地区福祉委員会では、各地区福祉委員が把握した対象者に対し、見守り声かけ活動や配食サービスなどを通して、多種多様な方法で個別援助活動を行いました。

配食サービス

地区名	実施回数	対象者（人）	延べ利用者（人）
佐井寺	2	15	26
五月が丘	12	41	492
山一	2	95	187
西山田	12	22	231
令和6年度合計	28	173	936

令和5年度合計	30	172	928
---------	----	-----	-----

(3) 地区福祉委員会 グループ援助活動

地区名	いきいきサロン			ふれあい昼食会			子育てサロン			世代間交流			障がい者(児)交流事業			その他		
	実施回数	総参加者延べ人数		実施回数	総参加者延べ人数		実施回数	総参加者延べ人数		実施回数	総参加者延べ人数		実施回数	総参加者延べ人数		実施回数	総参加者延べ人数	
		参加者	地区福祉委員		参加者	地区福祉委員		参加者	地区福祉委員		参加者	地区福祉委員		参加者	地区福祉委員		参加者	地区福祉委員
吹一	11	225	119	5	189	66	12	85	23	1	40	10	2	24	16	0	0	0
吹二	9	218	83	7	247	160	11	385	88	1	72	23	4	46	10	9	351	72
吹三	2	29	34	3	196	87	12	594	237	0	0	0	0	0	0	1	450	14
吹六	8	350	97	14	314	109	6	49	45	1	100	16	0	0	0	0	0	0
東	29	1,396	344	12	610	97	41	609	238	1	52	1	0	0	0	33	619	150
吹南	17	308	65	5	246	68	4	42	8	2	360	42	0	0	0	1	354	50
山手	9	208	57	4	188	72	11	189	115	2	188	17	0	0	0	4	56	34
千一	19	325	143	20	402	70	12	234	76	1	106	6	3	84	12	23	297	34
片山	13	520	71	3	89	46	11	520	85	4	1,313	33	0	0	0	1	25	11
千二	10	405	113	9	407	166	11	362	136	0	0	0	2	34	12	0	0	0
五月が丘	21	464	155	9	324	121	10	224	77	2	178	4	1	88	8	1	61	20
佐井寺	21	169	62	6	177	43	12	223	94	1	100	7	1	20	1	0	0	0
千三	67	1,012	389	30	399	155	12	233	117	1	33	5	1	20	3	182	2,923	695
千里新田	5	144	68	3	95	28	12	305	48	1	2,318	13	1	20	3	0	0	0
岸部	49	696	5	12	349	138	11	62	86	3	5,600	31	0	0	0	0	0	0
豊一	24	265	75	6	408	134	11	357	95	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豊津西	47	246	107	4	296	99	9	233	18	4	247	32	0	0	0	0	0	0
山一	0	0	0	0	0	0	11	62	96	0	0	0	1	16	9	5	270	51
南山田	31	497	238	5	64	29	11	183	100	0	0	0	1	50	10	18	233	124
東山田	15	406	158	3	126	47	18	323	227	2	181	20	0	0	0	13	204	154
西山田	55	852	535	2	118	42	12	97	51	2	125	15	2	108	9	1	26	18
北山田	12	290	71	5	258	43	11	136	59	1	151	7	1	22	4	21	965	184
山二	10	223	73	4	165	40	12	343	131	5	650	60	1	6	8	2	360	28
山三	11	238	97	6	246	95	11	194	114	1	42	10	0	0	0	1	44	18
山五	11	273	83	10	219	71	10	120	49	2	61	23	1	18	9	0	0	0
佐竹台	10	134	54	19	863	87	10	175	27	1	136	4	0	0	0	0	0	0
高野台	9	202	38	8	372	114	11	247	42	2	67	17	0	0	0	50	508	171
津雲台	6	140	36	9	321	131	11	172	69	2	206	41	0	0	0	1	40	6
桃山台	0	0	0	5	516	71	8	28	29	1	121	4	0	0	0	44	1,943	192
竹見台	11	78	46	7	272	66	0	0	0	4	332	22	0	0	0	4	24	22
古江台	14	195	99	7	412	101	9	156	84	4	473	50	0	0	0	0	0	0
藤白台	10	125	39	7	288	51	10	265	62	3	423	7	1	8	6	1	2,500	20
青山台	10	167	50	5	239	72	10	325	41	2	182	11	3	34	6	0	0	0
令和6年度合計	576	10,800	3,604	254	9,415	2,719	373	7,532	2,767	57	13,857	531	26	598	126	416	12,253	2,068

※令和6年度総計 実施回数：1,702回 参加者延べ人数：54,455人 参加地区福祉委員延べ人数：11,815人

令和5年度合計	549	10,028	3,475	228	11,748	2,632	356	6,077	2,558	68	14,114	607	21	459	105	333	10,268	1,976
---------	-----	--------	-------	-----	--------	-------	-----	-------	-------	----	--------	-----	----	-----	-----	-----	--------	-------

※令和5年度総計 実施回数：1,555回 参加者延べ人数：52,694人 参加地区福祉委員延べ人数：11,353人

(4) 地区福祉委員長会議の開催

開催日	場所	案件
令和6年5月16日(木)	保健センター 研修室	(報告案件) 1. 吹田市社会福祉協議会 令和6年度事業計画・予算について 2. 令和6年度地域ふくし協力金について 3. すいた社協だより・地域ふくし協力金資材の配送場所について (案内・依頼案件) 4. 衛生講習会について 5. 地区福祉委員新任研修について 6. 第5次地域福祉活動計画策定に伴う地区福祉委員会との懇談会について (その他) 7. 吹田市高齢者生活サポートリスト集いの場編について 8. 障がい者事業所授産品リストについて 9. 能登半島地震の活動報告、義援金活動の依頼について
令和6年7月12日(金)	保健センター 研修室	(報告案件) 1. 吹田市社会福祉協議会 令和5年度事業報告・決算について 2. 令和6年度地域ふくし協力金中間報告について 3. 地区福祉委員研修報告 衛生講習会(6月24日) 4. 総務部会報告(7月1日) (案内・依頼案件) 5. 令和6年度赤い羽根共同募金運動について 6. 地区福祉委員会5か年計画の策定について 7. 吹田市権利擁護・成年後見支援センターについて (その他) 8. ボランティア体験プログラムについて 9. 助け愛隊について 10. 施設連絡会「地域貢献リスト」について
令和6年9月6日(金)	保健センター 研修室	(報告案件) 1. 令和6年度地域ふくし協力金 中間報告 (案内・依頼案件) 2. 令和6年度共同募金運動について 3. すいこれ in 千里山コミュニティセンターの開催について 4. 令和6年度管外地区福祉委員長会議・研修について 5. 令和6年度吹田市社会福祉協議会福祉大会の表彰推薦について 6. すいた社協だより掲示版について 7. 2025年吹田市社会福祉協議会きららカレンダーについて (その他) 8. 障がい者週間記念事業について

令和6年12月2日（月）	管外地区福祉委員長研修時に開催	（報告案件） 1. 令和6年度赤い羽根共同募金 中間報告について 2. 令和6年度地域ふくし協力金 中間報告について 3. 吹田市社会福祉協議会「第4次地域福祉活動計画」の総括評価について （案内・依頼案件） 4. 令和6年度小地域ネットワーク活動リーダー研修について 5. 地域福祉市民フォーラムについて 6. 施設連絡会設立20周年記念シンポジウムの開催について （その他） 7. 「社協だより掲示版」および「2025年きららカレンダー」配送について 8. 助け愛隊ボランティア講座について 9. 地区福祉委員会5か年計画について
令和7年1月28日（火）	保健センター研修室	（報告案件） 1. 令和6年度赤い羽根共同募金 最終実績報告 2. 令和6年度地域ふくし協力金 中間報告 3. 財政部会について 4. 災害救援対策会議について 5. 令和6年度地区福祉委員研修について （案内・依頼案件） 6. 令和7年度版すいた子育て仲間づくり情報『きらきら』について 7. 令和7年度福祉バス利用について 8. 地区福祉委員会助成金について 9. 吹田市社協広報アンケートについて 10. すいた社協だより発行および配送場所について 11. 研修会等の案内 12. ボランティアセンターまつりについて 13. 緊急時安否確認（かぎ預かり）事業について 14. 理事・評議員の推薦について
令和7年3月17日（月）	保健センター研修室	（報告案件） 1. 令和6年度地域ふくし協力金（賛助会費）中間報告 2. 総務部会の報告について 3. 令和7年度すいた子育て仲間づくり情報「きらきら」について （案内・依頼案件） 4. 令和6年度 地区福祉委員会活動・小地域ネットワーク活動事業報告および精算について 5. 令和7年度 地区助成金の申請書および各提出書類について 6. 理事・評議員の推薦について 7. 福祉バスの利用について （その他） 8. 夢のファミリーフェスタについて

(5) 地区福祉委員会を対象にした研修会

○地区福祉委員新任研修

新任委員を含めた地区福祉委員を対象に、吹社協や地区福祉委員会活動について、概要や取り組み内容等を説明する研修会を開催しました。

開催日	場所	講師	参加者
令和6年7月24日(水)	保健センター研修室	吹社協 職員	23 地区 43 人

○管外地区福祉委員長研修

高齢者だけではなくシェアハウスとして子育て世代の家族や外国籍の方など様々な人が暮らしている「サービス付き高齢者住宅」を訪問しました。施設内の見学のほか、地域住民との関わりや多世代交流など、エピソードを交えながら説明いただき、固定観念にとらわれない居場所のあり方について学びました。

開催日	場所	講師	参加者
令和6年12月2日(月)	株式会社 Happy 「はっぴーの家ろっけん」 (神戸市長田区)	㈱ Happy 代表取締役社長 首藤 義敬 氏 ケアマネジャー 岩本 茂 氏	27 地区 30 人

○個人情報研修会

個人情報を取り扱う際の留意点について理解を深め、安心して地区福祉委員会活動に取り組むための研修会を開催しました。

開催日	場所	講師	参加者
令和6年11月26日(火)	保健センター研修室	大阪弁護士会所属 弁護士 福永 将大 氏	23 地区 41 人

○小地域ネットワーク活動リーダー研修会

住民と社協、そして各地域で働く方が協力している特徴的な事例について学ぶ機会として、大阪府社会福祉協議会主催の小地域ネットワーク活動リーダー研修会が開催され、吹田市の地区福祉委員も参加しました。

開催日	場所	内容など	参加者
令和7年1月29日(水)	ドーンセンター	講演 「みんなが支えあい、役割をもって活躍できる地域共生社会のために」 講師 摂南大学 現代社会学部 上野山 裕士 氏 実践報告 交野市「スタンプラリーで育む郷土愛～ヨコのつながりで地域を笑顔に～」 報告者 星田小学校区福祉委員会 簀内 正勝 氏 星田行政区 市岡 伊佐男 氏 妙見坂小学校区福祉委員会 井上 秀昭 氏 交野市社会福祉協議会 南部 淳 氏 グループワーク 参加者同士で意見交換	18 地区 18 人

4. コミュニティソーシャルワーカー（CSW）

吹田市の委託事業としてコミュニティソーシャルワーカー（CSW）を配置しており、地区福祉委員や民生・児童委員、行政や各分野の専門機関と連携を図りながら、地域に密着した相談支援活動を行いました。

毎月、定例でCSW会議を開催し、個別事例や地域支援の検討・協議を行いました。また、吹田しあわせネットワークCSW会議や行政機関の様々な会議への参加を通じて、関係機関との連携強化に努めました。

CSWの活動の周知啓発として、「すいた社協だより」や「CSW活動事例集」の発行、講座や研修会の開催を通し、地域住民や関係機関に情報発信しました。

(1) 相談内容及び件数

地区		JR以南		片山・岸部		豊津・江坂・南吹田		千里山・佐井寺		山田・千里丘		千里ニュータウン		合計	
項目 ※		延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数
受付方法	住民より直接相談	43	19	90	32	98	31	69	42	112	49	82	51	494	224
	地区福祉委員会より	1	1	1	1	4	1	9	9	0	0	1	1	16	13
	ボランティアより	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1
	ボランティアセンターより	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	民生・児童委員より	15	9	28	9	7	3	10	7	13	6	3	2	76	36
	当事者団体より	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	NPO・市民活動団体より	2	1	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	4	2
	行政・専門機関より	18	6	42	12	37	12	24	10	58	15	70	21	249	76
	施設・サービス事業者より	0	0	6	2	2	2	2	0	9	4	14	5	33	13
	その他	4	2	5	1	1	1	0	0	1	1	6	3	17	8
合 計		84	39	173	58	152	52	114	68	193	75	176	83	892	375

地区		JR以南		片山・岸部		豊津・江坂・南吹田		千里山・佐井寺		山田・千里丘		千里ニュータウン		合計	
項目 ※		延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数
相談内容（対象者別）	高齢者	61	29	61	34	46	29	45	36	71	41	63	47	347	216
	うちひとり暮らし高齢者	52	25	55	31	36	21	37	28	54	27	60	46	294	178
	うち高齢者のみの世帯	9	4	6	3	10	8	8	8	17	14	3	1	53	38
	障がい者	12	2	26	5	42	9	31	16	32	5	26	6	169	43
	うち身体障がい者	0	0	7	1	4	3	5	4	0	0	8	2	24	10
	うち知的障がい者	0	0	0	0	2	1	1	1	0	0	0	0	3	2
	うち精神障がい者	12	2	19	4	36	5	25	11	32	5	18	4	142	31
	子育て中の親子	0	0	9	5	7	4	2	2	2	1	5	3	25	15
	ひとり親家庭の親子	1	1	4	1	0	0	2	0	8	2	4	2	19	6
	青少年	12	7	16	7	25	5	17	9	13	6	46	13	129	47
	DV被害者	0	0	3	1	0	0	0	0	1	1	2	0	6	2
	ホームレス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	外国人（中国帰国者を含む）	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	3	1
	その他	14	4	56	8	32	5	28	11	63	18	36	12	229	58
合 計		100	43	175	61	152	52	125	74	193	75	182	83	927	388
相談内容（内容別）	福祉制度・サービスに関する相談	15	8	30	5	32	12	28	11	20	4	34	14	159	54
	生活に関する身近な相談	46	17	82	30	76	21	40	30	103	45	85	48	432	191
	健康・医療に関する相談	5	2	3	1	5	1	9	4	23	6	21	5	66	19
	生活費に関する相談	16	2	6	3	23	6	19	10	26	9	32	6	122	36
	就労に関する相談	1	0	0	0	1	0	8	3	1	0	5	4	16	7
	財産管理・権利擁護に関する相談	1	1	1	1	1	0	8	4	4	0	6	3	21	9
	消費者被害に関する相談	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	多重債務に関する相談	0	0	0	0	4	1	0	0	2	0	3	1	9	2
	DV・虐待に関する相談	0	0	3	1	2	1	1	0	4	2	2	0	12	4
	地域福祉・ボランティア活動に関する相談	9	7	29	15	15	9	21	15	24	14	52	22	150	82
	住宅に関する相談	12	2	15	1	2	2	4	1	31	8	15	6	79	20
	子育て・子どもの教育に関する相談	12	6	21	8	27	8	9	7	15	7	7	6	91	42
	その他	4	4	0	0	3	1	0	0	1	1	5	3	13	9
合 計		121	49	191	65	191	62	147	85	254	96	267	118	1,171	475

※「延べ回数」は、新規ケース及び継続ケースに対し、何らかの支援（連絡調整を含む。）を行った回数。

「件数」は、新規の相談や関わっている相談者からの新たな内容の相談件数。

(2) 対処内容

地区	JR以南		片山・岸部		豊津・江坂・南吹田		千里山・佐井寺		山田・千里丘		千里ニュータウン		合計	
項目 ※	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数	延べ回数	件数
助言や情報提供など	64	28	96	39	75	25	98	56	78	28	108	59	519	235
地域活動による支援	30	13	46	17	44	21	22	19	34	20	58	33	234	123
うち地区福祉委員会に連携	5	1	9	3	13	5	4	4	13	5	25	11	69	29
うち民生・児童委員に連携	11	4	17	8	10	6	0	0	4	3	6	4	48	25
うちボランティアセンターに連携	9	6	8	0	12	3	3	2	10	5	6	2	48	18
うちその他	5	2	12	6	9	7	15	13	7	7	21	16	69	51
市や専門機関と連携	50	14	80	27	78	13	48	21	74	18	83	28	413	121
うち地域包括支援センター	17	8	21	8	21	5	7	2	28	8	22	8	116	39
うち保健センター	0	0	1	1	6	0	0	0	4	0	0	0	11	1
うち市その他	13	2	15	7	15	2	23	11	16	4	18	4	100	30
うち専門機関	20	4	43	11	36	6	18	8	26	6	43	16	186	51
CSWによる直接支援	59	24	32	10	24	7	10	8	72	27	41	22	238	98
その他	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	9	7	15	8
合 計	209	80	254	93	221	66	178	104	258	93	299	149	1,419	585

※「延べ回数」は、新規ケース及び継続ケースに対し、何らかの支援(連絡調整を含む。)を行った回数。

「件数」は、新規の相談や関わっている相談者からの新たな内容の相談件数。

(3) 相談者数

(単位:人)

地区	JR以南	片山・岸部	豊津・江坂・南吹田	千里山・佐井寺	山田・千里丘	千里ニュータウン	合計
合 計	83	120	136	88	139	126	692

(4) CSW スーパーバイズ研修

CSW のスキルアップを目的に年 5 回研修会を開催しました。外部講師として、「ふくしと教育の実践研究所 SOLA」主宰の新崎国広氏をお招きしました。令和 6 年度も昨年度同様、重層的支援体制整備事業を見据え、地域づくり支援や参加支援について学び、意見交換を大切にして各回でグループワークを取り入れました。

開催日	主な内容など	参加 CSW
令和 6 年 6 月 12 日 (水)	・ 社協基本要項 2025 について ・ グループワーク	13 人
令和 6 年 8 月 5 日 (月)	・ ファシリテーション技術を学ぶ ・ グループワーク	13 人
令和 6 年 10 月 10 日 (木)	・ 福祉教育の振り返りと今後のあり方について ・ グループワーク	12 人
令和 6 年 12 月 9 日 (月)	・ 吹田市が進める重層的支援体制整備事業について 情報提供者: 吹田市福祉総務室 職員 ・ グループワーク	11 人
令和 7 年 2 月 27 日 (木)	・ 社会的孤立の現状や課題、これからの地域福祉の 取り組みについて ・ グループワーク	10 人

(5) CSW が参画しているネットワーク会議など

包括的な支援体制構築のため、吹田市生活困窮者自立支援センターや地域包括支援センター、障がい者相談支援センター等の支援機関と定期的な情報交換の場を持ち、連携強化に努めました。また、行政が主催する会議にも参画し、CSW の取組内容を共有し、新たな室課とのネットワークの構築に努めました。

名称	参加団体など	内容など
すいたの年輪ネット	行政機関、市民委員、ボランティア団体、民生・児童委員協議会など	年 3 回開催 情報共有および意見交換
吹田市居住支援協議会 (居住支援部会)	居住支援法人、行政機関、不動産関係団体など	月 1 回開催 情報共有および意見交換
吹田市子ども・若者支援地域協議会実務者会議	行政機関、小中学校、民生・児童委員協議会、民間の支援機関など	年 2 回程度開催 情報共有および意見交換
吹田市社会福祉審議会地域福祉計画推進専門分科会	行政機関、福祉施設、市民委員など	年 2 回程度開催 計画に関する情報共有および意見交換
吹田市自殺対策推進懇談会	行政機関、民生・児童委員協議会、市民委員など	年 2 回程度開催 情報共有および意見交換
吹田市自殺対策推進庁内会議実務担当者会議	行政機関	年 1 回程度開催 情報共有および意見交換
生活困窮者自立支援連絡調整会議	行政機関、民生・児童委員協議会、民間の支援機関	年 2 回程度開催 情報共有および意見交換
吹田市精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム専門部会	行政機関、障がい福祉サービス事業者、学校関係者、医療関係者など	年 2 回程度開催 情報共有および意見交換
特殊詐欺被害集中対策に係る関係者調整会議	行政機関、警察、銀行、コンビニなど	年 2 回程度開催 情報共有および意見交換
吹田市空屋等対策協議会	行政機関、建築及び不動産関連団体、民生・児童委員協議会、学識経験者など	年 4 回程度開催 情報共有および意見交換

(6) 豊能・三島ブロック CSW 連絡協議会への参加

豊能・三島ブロックの7市3町の行政職員や社会福祉協議会職員等のCSWが、定期的に意見交換や研修を行い、研鑽を重ねています。

開催日	場所	内容
令和7年3月18日(火)	箕面市立総合 保健福祉センター	第1部 講演 「司法書士業務を通して見た権利擁護について」 公益社団法人 成年後見センター リーガルサポート大阪支部 中西 博之 氏 第2部 グループワーク

(7) CSW の活動周知など

民生・児童委員やボランティア、地域住民、関係機関、学生等を対象に講座や研修会などを実施し、地域福祉活動やCSWの活動周知を図りました。

開催日	場所	対象者
令和6年4月2日(火)	大和大学	大学生
令和6年4月23日(火)	竹見台団地C27集会所	自治会員(竹見台地区)
令和6年5月20日(月)	江坂大池公民館	高齢クラブ会員(豊津西地区)
令和6年7月23日(火)	総合福祉会館	新任民生・児童委員
令和6年10月23日(水)	竹見台市民ホール	自治会員(竹見台地区)
令和6年12月7日(土)	山手地区公民館	山手地区福祉委員会
令和6年12月7日(土)	岸一地区公民館	地域住民(主に高齢者)
令和7年2月13日(木)	千里ニュータウンプラザ	ケアマネクラブ(ケアマネジャー)

5. ボランティアセンター事業

吹社協ボランティアセンターは、いつでも誰でも気軽に立ち寄れるボランティア活動の拠点として、昭和 63 年（1988 年）に開設しました。誰でも自分のできる範囲内で、ボランティア活動に参加できるよう、各種ボランティア講座の開催やグループ活動の紹介、活動に関する情報提供を行いました。

(1) ボランティアセンター登録

登録種別	令和 6 年度	令和 5 年度
ボランティアセンター登録団体	90 団体	91 団体
ボランティアセンター個人登録者	44 人	51 人

(2) ボランティアコーディネート（相談・依頼）

平日の午前 9 時から午後 5 時 30 分まで、ボランティアに関する相談を受け付けました。午後 1 時 30 分から午後 3 時 30 分までは、9 人のボランティア相談員が交代制で相談を受けました。

また、月に 1 度（第 4 月曜日午前 10 時から午前 11 時 30 分まで）コーディネート会議を開催し、ボランティア情報の共有や意見交換を行い、京都光華女子大学教授の石井祐理子氏からコーディネートの指導を受けました。

	令和 6 年度	令和 5 年度
ボランティア相談実施日数	243 日	242 日
ボランティア活動希望の相談件数	170 件	142 件
ボランティア依頼の相談件数	166 件	123 件

【主なコーディネートの内容】

- ・高齢者施設よりボランティアの受け入れを再開したいとの相談が多く寄せられ、演芸のボランティアグループや個人ボランティアをコーディネートしました。
- ・地区福祉委員会活動のいきいきサロンやふれあい昼食会、子育てサロンより依頼を受け、音楽やマジック、人形劇などのボランティアグループをコーディネートしました。
- ・シニア向け賃貸マンションにある地域住民が集い交流できる多目的スペースで、ハンドマッサージの個人ボランティアが活躍できるよう調整しました。
- ・吹田市主催の講演会開催時の保育ボランティアの依頼を受け、ボランティアグループをコーディネートしました。
- ・吹田市認知症カフェ交流会より、認知症マフ（筒状のニット）を編んでくれるボランティアについて相談があり、編み物が得意なボランティアへ依頼をしました。
- ・吹社協日常生活自立支援事業の支援員より、音楽が得意な利用者の特技を活かせる場について相談を受け、本人と面談を行い、活動意思を確認し活動の場を紹介しました。
- ・高齢者施設や地域のお祭り、吹田市主催の講座、オレンジリボンフェスタなど多くのイベントからボランティア依頼があり、大学生や登録ボランティアをコーディネートしました。
- ・高齢者や子育て中の方から在宅傾聴ボランティアの依頼を受けました。ご本人と面談を行い、傾聴ボランティアグループへつなぎました。
- ・施設の敷地内にある畑を活用してくれる人（団体）を探したいと、活動している施設から相談を受けたセンター登録グループから依頼があり、「農」を通じた地域の居場所へとつながるよう、生活支援コーディネーター・CSW へつなぎました。

(3) ボランティア体験プログラム

ボランティア活動に関心がある学生のために、ボランティアグループや地区福祉委員会などの協力を得て、ボランティア活動を体験する機会を提供しました。

体験期間	令和6年7月1日（月）から令和6年11月30日（土）まで
周知方法	市報すいた、社協だより、社協ホームページ、市内各大学へチラシ送付
申込み人数	12人
コーディネート内容	・プログラム数：70件 ・受け入れ協力団体：7団体 ・コーディネート件数：7件

(4) コミュニティサロン

コミュニケーションが苦手な方や上手くボランティア活動につながらない方、初めて活動される方でも気軽にできるボランティア活動として、ボランティア相談員とともにサロンを開催しました。

開催日	場所	内容	参加者数 (うちボランティア相談員)
毎月第2・4火曜日 午後1時から午後3時まで	総合福祉会館	・プルタブの選別 ・使用済み切手整理 ・みんなの健康展の準備作業 ・布裁断作業 など	371人 (108人)
毎月第1木曜日 午後2時から午後4時まで	夢つながり未来館	・使用済み切手整理	170人 (22人)

○ミニ手話講座

コミュニティサロン終了後、参加者の交流時間を活用して、参加者を対象に手話講座を行いました。

実施日：令和6年4月23日、5月28日、6月25日、7月23日、8月27日、9月24日
10月22日、12月10日、12月24日、令和7年1月28日、2月25日、3月25日
いずれも火曜日

講師：当事者と手話のボランティア活動をしているボランティア相談員

内容：「数字に関わる手話」「時刻や年号を使った会話」「自己紹介」など

○おでかけコミサロ

コミュニティサロンの活動で使用済み切手を整理し、その切手がどこに送られ、どのように活用されているのかを知ること、今後の活動へのモチベーションへとつなげました。

行き先：NPO 法人誕生日ありがとう運動本部（神戸市中央区相生町4丁目3-1）

実施日：令和6年11月26日（火）

参加者：14人

(5) もしもし電話訪問活動

ボランティアが、ひとり暮らし高齢者などを対象に週に1度、電話訪問（電話による声かけ話し相手）を行うことにより、安否確認や孤独感・不安感の解消を図りました。

	令和6年度	令和5年度
対象者数	5人	4人
延べ件数	224件	181件

(6) 各種講座の開催

【歌体操ボランティア養成講座】

当センター登録団体の心ふれあいSA吹田（歌体操介護予防市民塾）と共催で5日間の講座を2回開催しました。

<第1回目>

会 場：総合福祉会館

開催日：令和6年4月2日、9日、16日、23日、30日

いずれも火曜日の午後1時30分から午後3時30分まで

参加者：14人（延べ57人）

<第2回目>

会 場：総合福祉会館

開催日：令和6年10月1日、8日、15日、22日、29日

いずれも火曜日の午後1時30分から午後3時30分まで

参加者：6人（延べ17人）

【傾聴ボランティア養成講座】

当センター登録団体の吹田傾聴「ほほえみ」と共催で高齢者支援を対象にしたボランティア養成講座を開催しました。

<高齢者支援>

会 場：吹田市介護老人保健施設

開催日：令和6年6月16日、23日、30日、7月7日、14日

いずれも日曜日の午後1時30分から午後3時30分まで

参加者：17人（延べ77人）

<子育て支援>

会 場：夢つながり未来館

開催日：令和6年10月7日（月）、15日（火）、21日（月）、25日（金）、29日（火）

いずれも午前10時10分から正午まで

参加者：10人（延べ40人）

【関西大学点訳講座】

センター登録団体の点訳グループ「あい」の協力で、学生を対象に点訳講座を開催しました。

会 場：関西大学

開催日：令和6年10月18日、25日、11月1日、8日、15日、22日、29日、12月6日、

13日 いずれも金曜日の午後1時から午後2時30分まで
参加者：29人

【こころによりそうボランティア講座】

心の病のある方が地域で安心して暮らしていくために、地域で理解者を増やし、障がいがある方の応援団（ボランティア）を増やしていくことを目的に、市・障がい福祉室、障がい者事業所（のぞみ福祉会シード・ブルーリボン・きらめき）、吹田精神保健福祉ボランティアグループ「アムール」との共催で開催しました。

会 場：総合福祉会館

開催日：令和7年1月30日、2月13日

いずれも木曜日の午後1時30分から午後3時30分まで

参加者：9人（延べ13人）

【団塊世代・退職後のボランティア講座】

～セカンドライフを楽しもう！めざせアクティブシニア～

定年退職した世代が、これまで忙しく取り組むことができなかった趣味や特技などを活かしてボランティア活動に参加（社会参加）し、充実感や生きがいを得られること、自身の健康にもつながることを知り、次への一歩のきっかけとなる講座として開催しました。

参加方法：オンライン（Zoom）

開催日：令和7年2月26日（水）午後1時30分から午後3時30分まで

参加者：6人

【ボランティア入門講座】

市民に広くボランティア活動へ興味関心を持ってもらい、活動への第一歩を踏み出すきっかけづくりのための入門講座を開催しました。

会 場：総合福祉会館

開催日：令和7年3月24日（月）午後1時30分から午後3時30分まで

参加者：11人

(7) ボランティアセンターまつり

吹田市ボランティア連絡会と共催で、ボランティア活動発表や体験の場を設け、広くボランティア活動の魅力を伝え活動の裾野を広げるべく、関係機関や一般市民にも参加を呼びかけて開催しました。

会 場：総合福祉会館（1階、2階、3階、5階）

開催日：令和7年3月16日（日）午後1時から午後4時まで

内 容：ボランティアグループの活動発表（8団体）、ボランティア体験コーナー、ミニ手話コーナー、キッズフロアー、吹田市ボランティア連絡会のパネル展示、喫茶コーナー、スマホなんでも相談コーナー、ボランティア活動相談コーナー、グーチョキパン屋さんによるパンの販売、スタンプラリー（景品）など

来場者数：215人

(8) 点訳グループと点字ユーザーとの交流会

ボランティアセンター登録団体の点訳グループ（点訳の会「円」、セラピー点訳の会、点訳グループ「あい」）と、点字を利用しているもしくは利用したい方、点訳活動をしてみたい方の交流会を開催しました。

会 場：総合福祉会館

開催日：令和7年3月5日（火）午前10時30分から正午まで

参加者：16人

(9) 吹田市ボランティア連絡会の活動支援

吹社協ボランティアセンター登録の90グループのうち24グループの様々な分野のボランティアグループが横のつながりを大切にした交流と吹田市内のボランティア活動の活発化を目的に任意で連絡会を結成しており、その活動を支援しました。

開催日	活動内容	備考
令和6年4月17日（水）	令和6年度総会	総会終了後に座談会を実施
令和6年4月～（計5回）	広報紙編集会議	6月1日発行
令和6年5月11日（土）	夢のファミリーフェスタへの協力	的当て
令和6年5月12日（日）	健都リレーマラソンへの協力	—
令和6年5月17日（金）	大阪府市町村ボランティア連絡会 総会	—
令和6年5月18日（土）	浜屋敷手作り市でブース出店	焼きそば、焼きおにぎり、 ハッシュドポテトの販売
令和6年5月30日（木） 6月26日（水） 7月31日（水）	みんなの健康展実行委員会	—
令和6年6月～（計5回）	広報紙編集会議	9月1日発行
令和6年6月1日（土）	能登半島地震街頭義援金活動	延べ27人が協力
令和6年6月11日（火）	イオン幸せの黄色いレシートキャン ペーンレシート投函呼びかけ活動	毎月11日は黄色いレシー トの日
令和6年7月12日（金）	第20回健康都市連合日本支部大 会及び交流会への参加	吹田市健康医療部健康ま ちづくり室より参加依頼
令和6年8月5日（月）	管外交流（福祉バス）	比叡山延暦寺など
令和6年9月7日（土） 9月8日（日）	みんなの健康展	脳トレ的当て、点字体験、 ボランティア相談
令和6年9月29日（日）	吹田市障がい者体育祭	20人が協力

令和 6 年 10 月 19 日 (土)	浜屋敷手作り市でブース出店	焼きそば、焼きおにぎり、ハッシュドポテトの販売
令和 6 年 12 月～ (計 5 回)	広報紙編集会議	3 月 1 日発行
令和 7 年 1 月 22 日 (水)	ボランティア連絡会親睦交流会	活動発表や交流会など
令和 7 年 2 月 14 日 (金)	府市町村ボランティア連絡会 代表者会議・研修交流会	<代表者会議> 令和 6 年度活動報告など <研修交流会> 活動発表、体験など
令和 7 年 12 月～ (計 5 回)	広報紙編集会議	3 月 1 日発行
令和 7 年 3 月 8 日 (土)	ハートふれあいまつりで ブース出展	精神障がい理解促進イ ベントに参加
毎月第 1 火曜日	役員会	活動報告、活動予定など

(10) ボランティア広報・啓発活動

1) すいたボランティアセンターだよりの発行

ボランティアセンター登録団体・個人登録ボランティアに、ボランティア活動に関する情報の提供を行いました。

発行	内容	発行部数
令和 6 年 6 月	第 91 号「ボランティア募集」など	150 部
令和 6 年 8 月	第 92 号「ボランティア募集」など	150 部
令和 6 年 10 月	第 93 号「ボランティア募集」など	150 部
令和 6 年 12 月	第 94 号「ボランティアセンター今後の予定」など	150 部
令和 7 年 2 月	第 95 号「ボランティアセンターまつり開催案内」など	150 部
令和 7 年春号	「ボランティアセンターはボランティア活動を応援 します！」など	1,500 部

2) ボランティア連絡会広報紙「ボランティア連絡会 SUITA すまいる」の発行

ボランティアセンターとボランティア連絡会編集委員が、広報紙 (A4 版 4 ページ) を年 3 回発行しました。

発行	内容	発行部数
令和 6 年 6 月	第 136 号「能登半島地震被災地支援災害ボラン ティアセンター報告会」など	3,000 部

令和 6 年 9 月	第 137 号「何歳からでも始められるボランティア」など	3,000 部
令和 7 年 3 月	第 138 号「我らボランティア連絡会の年間活動紹介」など	3,000 部

(11) ボランティアセンター運営委員会

ボランティアセンターの円滑な運営と効果的な事業実施を図るため、運営委員会で検討、協議しました。

開催日	場所	案件
令和 6 年 7 月 31 日（水）	総合福祉会館	令和 5 年度事業報告、令和 6 年度事業計画、令和 6 年度中間報告について
令和 6 年 11 月 28 日（木）	総合福祉会館	令和 6 年度中間報告、今後の取り組みについて
令和 7 年 1 月 29 日（水）	総合福祉会館	令和 6 年度中間報告、令和 7 年度事業計画（案）について

(12) 講師派遣

開催日	内容
令和 6 年 9 月 6 日（金）	吹田市立こども発達支援センター：ボランティア入門講座にて「ボランティアとは」講話

(13) 職員派遣

特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会の依頼を受け、「市民の参加と協働を進めるコーディネーション研究集会」の実行委員として参加しました。

- ・実行委員会：令和 6 年 6 月から令和 7 年 2 月まで計 12 回開催
- ・分科会企画会議：令和 6 年 11 月から令和 7 年 1 月まで計 6 回開催
- ・全国実践研究集会：令和 7 年 2 月 22 日（土）、2 月 23 日（日）

6.福祉教育

吹社協では小・中学校や高校等からの相談を受け、地区福祉委員会やボランティア、施設連絡会加盟の福祉施設の協力を得て、車いすやアイマスク、点字、高齢者疑似体験を実施している他、視覚や聴覚、身体に障がいのある当事者による講話などの授業を行い、「地域とつながる」福祉教育を実施しています。福祉教育を通して児童生徒たち一人ひとりが、「思いやりの心を育む」「自分たちができることを考える」きっかけづくりを行っています。

今年度は、小学校26校、中学校9校、高校1校で、延べ12,062人の児童生徒を対象とした94の福祉教育に、延べ506人のボランティアにご協力いただきました。

	開催日	学校	学年	人数	内容	協力団体等	人数
1	令和6年7月4日(木)	豊津西中学校	1年生	127人	聴覚障がい者のお話	吹田市聴言障害者協会 手話通訳ボランティア	3人
2	令和6年8月28日(水)	青山台中学校	1年生	129人	点字体験	点訳グループ「あい」	5人
3				129人	ボッチャ体験	あいほうぶ吹田	4人
4				129人	認知症サポーター養成講座	古江台・青山台地域包括支援センター	3人
5				129人	車いす体験	古江台地区福祉委員会	5人
6	令和6年9月6日(金)	片山中学校	1年生	15人	車いすの使い方 視覚障がい者の介助方法	(社協CSW対応)	1人
7	令和6年9月11日(水)	吹田第一小学校	6年生	38人	車いす体験	吹一地区福祉委員会	7人
8	令和6年9月12日(木)	吹田第一小学校	5年生	44人	聴覚障がい者のお話	聴言障害者協会 手話通訳ボランティア	3人
9	令和6年9月30日(月)	竹見台中学校	1年生	130人	「地域共生」について	(社協CSW対応)	1人
10	令和6年10月2日(水)	藤白台小学校	4年生	156人	身体障がい者のお話	あいほうぶ吹田	2人
11	令和6年10月3日(木)	北山田小学校	4年生	74人	視覚障がい者のお話	点訳グループ「あい」	4人
12				74人	点字体験	点訳グループ「あい」	4人
13	令和6年10月10日(木)	藤白台小学校	4年生	156人	車いす体験	藤白台地区福祉委員会	4人
14	令和6年10月16日(水)	桃山台小学校	4年生	139人	身体障がい者のお話	第2ヒューマン	2人
15				139人	車いす体験	桃山台地区福祉委員会	7人
16	令和6年10月21日(月)	古江台小学校	4年生	100人	車いす体験	古江台地区福祉委員会	6人
17				100人	アイマスク体験	古江台地区福祉委員会	6人
18	令和6年10月22日(火)	佐竹台小学校	4年生	140人	点字体験	点訳グループ「あい」	8人
19				140人	アイマスク体験	佐竹台地区福祉委員会	4人
20	令和6年11月7日(木)	千里第二小学校	3年生	202人	車いす体験	千二地区福祉委員会	6人
21				202人	アイマスク体験	心ふれあいSA吹田	9人
22	令和6年11月8日(金)	豊津第二小学校	3年生	77人	アイマスク体験	豊津西地区福祉委員会	10人
23	令和6年11月8日(金)	吹田第三小学校	5年生	64人	点字体験	点訳の会「円」	5人

24	令和6年11月12日(火)	吹田第二小学校	全校児童	379 人	身体障がい者による講話	吹田市自立支援協議会	1 人
25	令和6年11月14日(木)	千里第二小学校	3 年生	202 人	聴覚障がい者による講話	吹田市聴言障害者協会 手話ボランティア	3 人
26	令和6年11月14日(木)	東佐井寺小学校	4 年生	90 人	聴覚障がい者による講話	吹田市聴言障害者協会 手話ボランティア	3 人
27	令和6年11月18日(月)	江坂大池小学校	4 年生	64 人	視覚障がい者による講話	点訳の会「円」	2 人
28				64 人	アイマスク体験	豊津西地区福祉委員会	5 人
29	令和6年11月19日(火)	千里第一小学校	2 年生	70 人	聴覚障がい者による講話	吹田市聴言障害者協会 手話ボランティア	3 人
30	令和6年11月21日(木)	千里丘北小学校	4 年生	195 人	車いす体験	シニアコミュニティクラブ吹田	7 人
31				195 人	アイマスク体験	山二地区福祉委員会	5 人
32	令和6年11月26日(火)	千里第一小学校	2 年生	70 人	聴覚障がい者による講話	吹田市聴言障害者協会 手話ボランティア	3 人
33	令和6年11月28日(木)	岸部第二小学校	4 年生	111 人	高齢者理解	吹田市介護老人保健施設	2 人
34						寿楽荘	1 人
35				111 人	アイマスク体験	シニアコミュニティクラブ吹田	8 人
36						岸部地区福祉委員会	6 人
37	令和6年12月2日(月)	青山台小学校	4 年生	52 人	車いす体験	青山台地区福祉委員会	3 人
38				52 人	アイマスク体験	青山台地区福祉委員会	3 人
39	令和6年12月5日(木)	東佐井寺小学校	4 年生	90 人	アイマスク体験	五月が丘地区福祉委員会	6 人
40	令和6年12月6日(金)	吹田第一小学校	4 年生	49 人	視覚障がい者による講話	点訳の会「円」	2 人
41				49 人	点字体験	点訳の会「円」	4 人
42	令和6年12月13日(金)	千里たけみ小学校	4 年生	72 人	聴覚障がい者による講話	吹田市聴言障害者協会 手話ボランティア	3 人
43				72 人	車いす体験	竹見台地区福祉委員会	6 人
44	令和6年12月16日(月)	山田第二小学校	4 年生	102 人	車いす体験	山二地区福祉委員会	4 人
45				102 人	アイマスク体験	山二地区福祉委員会	4 人
46	令和6年12月17日(火)	佐井寺小学校	2 年生	104 人	視覚障がい者による講話	点訳グループ「あい」	3 人
47	令和6年12月20日(金)	吹田第三小学校	5 年生	64 人	高齢者疑似体験	シニアコミュニティクラブ吹田	10 人
48	令和7年1月9日(木)	吹田高校	1 年生	246 人	車いす体験	千一地区福祉委員会	9 人
49				246 人	アイマスク体験	シニアコミュニティクラブ吹田	8 人
50				246 人	点字体験	点訳グループ「あい」	6 人

51	令和7年1月16日(木)	豊津西中学校	1 年生	127 人	身体障がい者のお話	第2ヒューマン	2 人
52	令和7年1月17日(金)	古江台中学校	1 年生	141 人	車いす体験	古江台地区福祉委員会	4 人
53				141 人	アイマスク体験	古江台地区福祉委員会	3 人
54	令和7年1月21日(火)	千里丘中学校	1 年生	390 人	点字体験	点訳グループ「あい」	6 人
55				390 人	アイマスク体験	山二地区福祉委員会	6 人
56	令和7年1月22日(水)			390 人	点字体験	点訳グループ「あい」	6 人
57				390 人	アイマスク体験	東山田地区福祉委員会	3 人
58	令和7年1月30日(木)			390 人	アイマスク体験	東山田地区福祉委員会	4 人
59	令和7年1月31日(金)	千里第一小学校	5 年生	130 人	身体障がい者のお話	第2ヒューマン	2 人
60	令和7年1月31日(金)	山田第一小学校	4 年生	90 人	車いす体験	山一地区福祉委員会	4 人
61				90 人	アイマスク体験	山一地区福祉委員会	5 人
62	令和7年2月3日(月)	千里新田小学校	4 年生	125 人	点字体験	点訳グループ「あい」	8 人
63				125 人	車いす体験	千里新田地区福祉委員会	8 人
64	令和7年2月4日(火)	佐井寺小学校	3 年生	100 人	聴覚障がい者による講話	吹田市聴言障害者協会 手話ボランティア	3 人
65	令和7年2月5日(水)	西山田中学校	1 年生	95 人	視覚障がい者による講話	点訳の会「円」	7 人
66				95 人	アイマスク体験	山三地区福祉委員会	4 人
						西山田地区福祉委員会	5 人
67	令和7年2月7日(金)	吹田第二中学校	1 年生	142 人	車いす体験	岸部地区福祉委員会	6 人
68				142 人	アイマスク体験	シニアコミュニティクラブ吹田	9 人
69	令和7年2月10日(月)	豊津西中学校	1 年生	127 人	高齢者疑似体験	心ふれあいSA吹田	4 人
						豊津西地区福祉委員会	9 人
70	令和7年2月14日(金)	千里第一小学校	4 年生	128 人	点字体験	点訳グループ「あい」	9 人
71				128 人	アイマスク体験	千一地区福祉委員会	9 人
72	令和7年2月18日(火)	山手小学校	4 年生	68 人	車いす体験	山手地区福祉委員会	4 人
73				68 人	アイマスク体験	山手地区福祉委員会	4 人
74	令和7年2月19日(水)	山手小学校	4 年生	132 人	高齢者理解	吹田市老人保健施設	1 人
						山手地区福祉委員会	5 人

75	令和7年2月19日(水)	山田第一小学校	4 年生	90 人	地域フィールドワーク	山一地区福祉委員会	5 人
						山一地区公民館	4 人
						山田地域包括支援センター	2 人
						認知症地域支援推進員	1 人
						学生ボランティア	3 人
						セーフティネットリンゲージ	1 人
						COCONI	1 人
						市福祉総務室	1 人
76	令和7年2月20日(木)	吹田南小学校	3 年生	132 人	点字体験	点訳グループ「あい」	8 人
77	令和7年2月20日(木)	津雲台小学校	4 年生	109 人	車いす体験	津雲台地区福祉委員会	5 人
78				109 人	アイマスク体験	津雲台地区福祉委員会	5 人
79	令和7年2月20日(木)	吹田第一小学校	5 年生	43 人	地域福祉活動講話	吹一地区福祉委員会	6 人
80	令和7年2月21日(金)	豊津第二小学校	4 年生	64 人	高齢者疑似体験	豊津西地区福祉委員会	8 人
81	令和7年2月25日(火)	吹田第六小学校	4 年生	58 人	車いす体験	吹六地区福祉委員会	6 人
82				58 人	アイマスク体験	吹六地区福祉委員会	6 人
83	令和7年2月25日(火)	吹田第二小学校	3 年生	69 人	車いす体験	吹二地区福祉委員会	11 人
84	令和7年2月26日(水)	吹田第三小学校	4 年生	80 人	車いす体験	吹三地区福祉委員会	4 人
85				80 人	アイマスク体験	吹三地区福祉委員会	5 人
86	令和7年2月28日(金)	豊津第一小学校	4 年生	195 人	点字体験	点訳グループ「あい」	8 人
87				195 人	アイマスク体験	豊一地区福祉委員会	13 人
88	令和7年3月4日(火)	江坂大池小学校	5 年生	76 人	車いす体験	豊津西地区福祉委員会	7 人
						心ふれあいSA吹田	2 人
89	令和7年3月5日(水)	豊津西中学校	1 年生	127 人	地域フィールドワーク (インタビュー)	第2ヒューマン	1 人
						あすなるデイ	1 人
						憩江坂	1 人
						豊津・江坂・南吹田障がい者相談支援センター	1 人
						豊津・江坂地域包括支援センター	1 人
						豊津西地区福祉委員会	1 人

90	令和7年3月7日(金)	豊津西中学校	1 年生	127 人	すいこれ	(社協CSW対応)	一 人
						豊津西地区福祉委員会	1 人
91	令和7年3月11日(火)	片山小学校	4 年生	159 人	視覚障がい者のお話	点訳グループ「あい」	2 人
92				159 人	アイマスク体験	片山地区福祉委員会	8 人
93	令和7年3月19日(水)	南千里中学校	1 年生	129 人	身体障がい者のお話	第2ヒューマン	2 人
94				129 人	車いす体験	千里新田地区福祉委員会	8 人
令和6年度実績		児童生徒延べ人数		12,062 人	ボランティア延べ人数		506 人

令和5年度実績		児童生徒延べ人数		12,790 人	ボランティア延べ人数		545 人
---------	--	----------	--	----------	------------	--	-------

7. 組織構成会員、賛助会費（地域ふくし協力金）

地域福祉を推進するために吹社協が行う活動について、より多くの地域住民や関係機関・団体等からの賛同を得るとともに、活動財源を確保するために、組織構成会員及び賛助会員を広く募りました。

(1) 組織構成会員

「組織構成会員制度」は地域福祉推進のため幅広い関係団体・機関との連携を進めることを目的としており、吹社協の評議員は組織構成会員から選出しています。

令和6年度（2024年度）は、1団体が新規入会しました。

令和6年7月29日（月）に、地区福祉委員会と施設連絡会以外の組織構成会員向けに、組織構成会員説明会を開催し、9団体9人に参加していただきました。

(2) 組織構成会員数

領 域	会員数（団体数）
I. 住民代表的な性格の強いもの（地区福祉委員会を含む）	37
II. 福祉専門機関・団体的性格の強いもの	123
III. 当事者団体的性格の強いもの	8
IV. 関連分野・団体	12
V. その他学識経験者など	0
合 計	180

令和6年度の新規加入団体については次のとおりです。

・(福)はあて 吹田自立の場 はあてー

(3) 賛助会員および地域ふくし協力金（賛助会費）

令和6年度（2024年度）も強化月間は設けず、各地区の実情に応じて、自治会をはじめ地区福祉委員会の協力のもと、地域ふくし協力金の募集を行いました。

引き続き、吹社協の取り組みや地区福祉委員会活動の周知と賛助会員の増加を目指して、社協によりで活用用途などをわかりやすく広報し、周知に努めました。地区福祉委員会においても、地域福祉活動の周知と共に活動財源確保に取り組みました。

地区名	令和6年度実績（円）				令和5年度実績（円）	前年度比
	合計	自治会	法人	その他		
吹一	366,500	163,500	203,000	0	402,500	91.1%
吹二	388,000	310,000	78,000	0	427,000	90.9%
吹三	303,335	290,500	0	12,835	352,500	86.1%
吹六	218,350	163,350	50,000	5,000	247,100	88.4%
東	301,800	256,800	45,000	0	396,950	76.0%
吹南	508,500	257,500	249,000	2,000	500,000	101.7%
山手	190,310	189,300	0	1,010	150,500	126.5%
千一	240,500	230,500	10,000	0	268,000	89.7%
片山	239,988	224,400	6,000	9,588	258,500	92.8%
千二	168,000	117,000	46,000	5,000	192,325	87.4%
五月が丘	146,000	131,000	15,000	0	145,500	100.3%
佐井寺	263,000	125,000	138,000	0	293,500	89.6%
千三	211,108	201,108	10,000	0	213,200	99.0%
千里新田	102,347	60,000	3,000	39,347	138,083	74.1%
岸部	300,000	280,000	20,000	0	304,500	98.5%
豊一	265,500	205,500	60,000	0	255,500	103.9%
豊津西	496,000	251,000	242,000	3,000	329,000	150.8%
山一	246,537	243,500	0	3,037	250,000	98.6%
南山田	452,500	191,500	261,000	0	522,000	86.7%
東山田	365,635	206,000	137,000	22,635	379,405	96.4%
西山田	372,300	330,300	42,000	0	337,700	110.2%
北山田	453,995	450,958	0	3,037	485,678	93.5%
山二	443,700	319,700	124,000	0	446,000	99.5%
山三	231,000	179,000	47,000	5,000	278,096	83.1%
山五	251,250	241,250	10,000	0	210,850	119.2%
佐竹台	161,250	63,250	97,000	1,000	74,260	217.1%
高野台	266,037	185,875	65,000	15,162	315,605	84.3%
津雲台	312,100	196,100	104,000	12,000	319,600	97.7%
桃山台	302,557	81,057	30,000	191,500	322,100	93.9%
竹見台	89,953	40,450	20,000	29,503	99,121	90.8%
古江台	742,450	687,450	55,000	0	750,750	98.9%
藤白台	561,837	432,000	120,000	9,837	635,764	88.4%
青山台	99,500	94,500	5,000	0	116,000	85.8%
その他	11,379	500	10,000	879	21,897	52.0%
合 計	10,073,218	7,399,848	2,302,000	371,370	10,439,484	96.5%

8. 善意銀行事業

令和6年度(2024年度)は、企業や大学からも社会貢献として寄付物品の申し出が複数ありました。また、㈱ファミリーマートと食品の提供に関する合意書を締結し、吹田市生活困窮者自立支援センターや子ども食堂等に橋渡ししました。個人及び企業等からの寄付金については、活用方法を善意銀行運営委員会で検討し、昨年度に引き続きひとり親世帯へのクリスマスギフト配布、児童養護施設等入所児童・生徒へのお年玉配付に活用しました。

(1) 善意銀行寄付・払い出し状況

	現金寄付		物品寄付 (件)	払い出し：現金および物品 (円)	
	件数	金額 (円)			
4月	8	485,000	34	指定寄付払い出し 観戦チケット 食料品など 使用済み切手郵送代	430,000 1,320
5月	2	150,000	32	車椅子購入 (指定寄付) 災害備蓄品 (保存水) など	83,900
6月	5	276,726	30	食料品など 北摂児童養護施設連盟助成金 振込手数料 義援金	20,000 330 247,434
7月	2	20,000	31	災害備蓄品 (保存食品) など	
8月	1	5,000	26	食料品など 災害見舞金 (1地区2件) 指定寄付払い出し 使用済み切手郵送代	20,000 10,000 1,320
9月	2	32,480	34	食料品など 切手代 義援金	180 40,772
10月	5	163,456	25	食料品など 印刷製本費 (クリスマスギフトチラシ) 義援金	3,410 125,000
11月	3	78,449	33	食料品など 車椅子修繕費 (3台分) 手数料 (クリスマスギフトチラシ) 義援金	10,000 330 93,905
12月	8	317,387	36	食料品など わくわくお年玉 両替手数料 事務消耗品費 TUNAGARIクリスマスギフト 車椅子修繕費 (2台分) 手数料 (車椅子修繕費振込手数料) 使用済み切手郵送代 義援金	396,000 770 2,464 510,148 21,000 605 1,320 232,948
1月	5	274,681	32	食料品など 義援金	69,681
2月	0	0	30	指定寄付払い出し 指定寄付払い出し (補足分) 災害見舞金 (1地区1件)	200,000 4,000 10,000
3月	13	1,112,980	27	指定寄付払い出し 法外援護事業 義援金 災害見舞金 (1地区1件) 郵送代 事業指定寄付(※)	100,000 17,738 26,311 10,000 2,230 118,131
合計	54	2,916,159	370		2,811,247
令和5年度末 合計	69	5,430,905	367		5,169,052

(収入)

前年度繰越金	8,694,214 円	別途 商品券として貯蔵 15,440円
本年度預託金	2,916,159 円	うち 指定寄付 1,800,000円 うち 能登半島義援金 836,051円
収入合計	11,610,373 円	

(支出)

指定寄付払い出し	744,000 円	施設連絡会、吹田地区保護司会、常照園、松柏学園、子どもセンターぬつく、点訳グループ「あい」、放課後Kids
事業指定寄付 (※)	118,131 円	高次脳機能障がい家族交流会など
大規模災害義援金送金	836,051 円	能登半島地震・豪雨義援金
TUNAGARIクリスマスギフト	510,148 円	118世帯に配布※令和5年度分貯蔵の商品券(15,440円)活用
TUNAGARIクリスマスギフトの手数料	330 円	チラシ代金振込手数料
印刷製本費	3,410 円	クリスマスギフトチラシ
わくわくお年玉	396,000 円	児童養護施設の入所児童・生徒人に配布
車椅子購入	83,900 円	車椅子1台購入
車椅子修繕費	31,000 円	5台分
法外援護事業	17,738 円	中学卒業生激励会行事費用一部
災害見舞金	40,000 円	豊一地区2件、千二地区2件
北摂児童養護施設連盟	20,000 円	
通信運搬費	6,370 円	使用済み切手郵送代3回分、切手代
事務消耗品費	2,464 円	
手数料	1,705 円	助成金振込手数料、お年玉両替手数料、車椅子修理費振込手数料
支出合計	2,811,247 円	

差引額	8,799,126 円	うち事業指定寄付残金：1,308,619円 別途 商品券として貯蔵 96,000円
-----	-------------	--

(2) 車いす貸出し利用状況

車いす保有台数	令和6年度貸出し延べ件数	令和5年度貸出し延べ件数
66台	209件	196件

(3) レクリエーション用品貸出し利用状況

ボッチャ:10件、ディスコン:3件、スカイクロスミニ:0件、防災かるた:1件

(4) 善意銀行運営委員会開催状況

開催日	場所	案件
令和6年10月30日(水)	総合福祉会館	令和5年度事業報告及び 令和6年度中間報告について
令和7年1月31日(金)	総合福祉会館	令和6年度中間報告及び 令和7年度予算(案)について

9. 災害救援対策事業

令和 6 年 1 月 1 日に発災した能登半島地震を受け、昨年度に引き続き、地区福祉委員会や吹田市ボランティア連絡会、施設連絡会、災害支援関係団体に呼び掛けて街頭義援金活動を行いました。また、施設連絡会主催で石川県志賀町へ災害ボランティアバスの運行を行い、被災者支援に取り組みました。

災害への備えとして、平時からのネットワークづくりや団体同士の顔の見える関係づくりを目的に、「吹田災害支援ネットワーク」を開催しました。開催に向けては、世話役団体と連携して取り組みました。また、令和 6 年度に完成した吹社協事業継続計画（BCP 計画）について、職員同士で読み合わせと改善を行いました。

その他、関係諸団体主催の災害研修等に吹社協職員の講師派遣を行いました。

(1) 災害時に備えたネットワークづくり

開催日	場所等	内容
令和 6 年 6 月 5 日（水）	総合福祉会館	公益社団法人吹田青年会議所との「災害時における協力体制に関する協定」締結式
令和 6 年 12 月 10 日（火）	千里市民センター	第 10 回吹田災害支援ネットワーク 第 1 部 講演：「能登半島地震における災害ボランティアについて」 報告者：志賀町社会福祉協議会職員 第 2 部 グループ交流 第 3 部 北大阪消防指令センター見学（希望者） 参加者：21 団体 47 名
令和 6 年 6 月 20 日（木） 令和 6 年 7 月 30 日（火） 令和 6 年 8 月 20 日（火） 令和 6 年 11 月 8 日（金） 令和 7 年 1 月 10 日（金）	総合福祉会館 オンライン（Zoom）	吹田災害支援ネットワーク世話役会の開催。 ・第 10 回災害支援ネットワークについてなど ※世話役団体：吹田市ボランティア連絡会、吹田市立市民公益活動センター ラコルタ、公益社団法人吹田青年会議所、大阪府社会福祉協議会、吹社協

(2) 研修、会議など

開催日	場所等	内容
令和6年8月17日(土)	メイシアター	吹田青年会議所 55 周年事業 ・吹社協ブースで土嚢作り体験による災害ボランティアセンター啓発活動
令和6年9月1日(日)	千里北公園	吹田市地域防災総合訓練 ・吹社協ブースでクイズ等による啓発活動
令和6年9月19日(木)	大阪府 社会福祉会館	市町村社会福祉協議会災害担当職員会議 第1部 講義 「市町村域の災害支援ネットワークの構築に向けて」 講師：コミュニティ・エンパワメントオフィス FEEL Do 代表 栗原 英文 氏 第2部 実践報告 「市域での災害支援ネットワークの取り組みについて」 報告者：宇治市社会福祉協議会、吹社協 第3部 グループワーク
令和6年11月21日(木)	高槻城公園	官民連携による被災者支援体制整備モデル事業 令和6年度大阪府災害支援活動連携会議 ・災害時における三者連携について
令和7年2月5日(水)	箕面市社会福祉協議会	大阪府災害ボランティアセンターシミュレーション訓練

(3) 吹社協職員の講師派遣など

開催日	場所	内容
令和6年4月5日(金)	総合福祉会館	吹田市ボランティア連絡会研修会 ・能登半島地震被災地支援における災害ボランティアセンターの報告
令和6年7月19日(金)	関西大学	関西大学連携講座 ・災害ボランティア活動について
令和6年7月24日(水) 令和6年9月25日(水) 令和6年11月20日(水) 令和6年12月19日(木) 令和7年3月21日(金)	大阪府 社会福祉会館	大阪府社会福祉協議会 ・ボランティアセンター運営シミュレーション 企画実行委員会
令和6年8月2日(金)	大阪赤十字会館	能登半島地震振り返り会 ・施設連絡会と協働した被災地支援について

(4) 能登半島地震に関する取り組み

開催日	場所	内容
令和6年4月13日(土) ～4月19日(金)	石川県七尾市	近畿ブロック職員派遣1名(第21クール) 石川県七尾市災害ボランティアセンター
令和6年6月1日(土)	イズミヤ千里丘店	第3回 街頭義援金活動 参加者: のべ71名 義援金: 153,434円
令和6年6月18日(火) ～6月19日(水)	石川県七尾市	災害ボランティアワゴン運行 参加者: 吹社協職員5名
令和6年7月17日(水) ～7月18日(木)	石川県志賀町	施設連絡会災害ボランティアバス運行協力 参加者: 18名(吹社協職員含む)

(5) 吹田市と協働した災害ボランティアセンターの設営訓練

開催日	場所	内容
令和7年1月19日(日)	総合福祉会館	・災害ボランティアセンターの設置 ・吹社協ホームページの災害ボランティアセンター特設サイトへの切り替えとeコマを活用した情報発信

10. 生活支援コーディネーター

平成 28 年度（2016 年度）に広域型生活支援コーディネーター1 名、令和 5 年度（2023 年度）に地域型生活支援コーディネーター2 名を配置し CSW 等と連携し高齢者生活支援体制整備に取り組みました。

●広域型生活支援コーディネーター

すいたの年輪ネットで議論した①助け愛隊活動の充実、②マンション住民の高齢化への対応支援、③全世代が参画する高齢者生活支援に取り組みました。助け愛隊活動は対象者や活動内容を一部変更しチラシ配布等を行いました。マンション住民のつながりづくりを目的に、すいたの年輪ネット委員による作業部会を発足させマンション交流会を企画・開催しました。

(1) すいたの年輪ネット（吹田市高齢者生活支援体制整備協議会）の開催状況

開催日	場所	案件
(第 1 回) 令和 6 年 6 月 27 日(木)	千里市民センター	1.吹田市地域ケア会議・すいたの年輪ネット ～令和 5 年度の報告と令和 6 年度の取組～ 2.第 9 期吹田健やか年輪プラン 3.すいたの年輪ネットについて 4.生活支援コーディネーター活動報告について 5.マンションフォーラム（仮）について 6.その他（すいたの年輪ネット振り返り、感想）
(第 2 回) 令和 6 年 11 月 6 日(水)	千里市民センター	1.生活支援コーディネーター活動報告について 2.マンション交流会について ・作業部会報告、マンション交流会について 3.具体的な検討（グループ協議） ・第 8 期吹田健やか年輪プランの振り返り ・第 9 期吹田健やか年輪プランにかかる高齢者等の生活と健康に関する調査報告書について 4.その他
(第 3 回) 令和 7 年 2 月 3 日（月）	千里市民センター	1.生活支援コーディネーター活動報告について 2.マンション交流会について（実施報告） 3.具体的な検討（グループ協議） ・前回の振り返り ・第 9 期吹田健やか年輪プランにかかる高齢者等の生活と健康に関する調査報告書について 4.その他

(2) 作業部会の設置・開催

マンション交流会の作業部会を発足させ、企画を行いました。

マンション交流会作業部会

開催日	場所	参加者
令和 6 年 8 月 13 日（火）	総合福祉会館	6 人

(3) 講座・フォーラムの開催

助け愛隊ボランティア講座

開催日	場所	受講者
令和6年12月4日(水)	千里丘市民センター	3人
令和7年1月30日(木)	総合福祉会館	2人

マンション交流会

開催日	場所	参加者
令和6年12月12日(木)	千里市民センター	63人

(4) 助け愛隊活動

おおむね75歳以上の高齢者のみ世帯を対象に登録ボランティアが生活支援活動を行いました。

登録ボランティア：49人

相談件数：166件

(内訳) 家財道具等の移動：19件、大型ゴミの搬出：85件、草抜きなど簡易な庭掃除：25件

電球交換：28件、その他：9件

(5) 講師派遣など

開催日	内容
令和6年7月16日(火) 令和6年8月29日(木) 令和6年9月12日(木) 令和6年9月20日(金)	第1回本音で語ろう！生活支援コーディネーター情報交換会実行委員会参画、実践報告(共催：大阪府・さわやか福祉財団等)
令和6年10月9日(水)	高齢者の熱中症対策に係るプラットフォーム会議(環境省モデル事業)に委員参画
令和6年7月24日(水) 令和6年12月9日(月) 令和6年12月23日(月)	生活支援コーディネーター情報交換会 in 北摂実行委員会参画(共催：大阪府・さわやか福祉財団等)
令和6年10月28日(月) 令和6年11月18日(月) 令和7年1月21日(火) 令和7年2月14日(金) 令和7年2月25日(火)	第2回本音で語ろう！生活支援コーディネーター情報交換会実行委員会参画、実践報告(共催：大阪府・さわやか福祉財団等)
令和7年2月26日(水)	セカンドライフ講座(主催：吹社協ボランティアセンター) ・講義：セカンドライフを楽しもう！めざせアクティブシニア ・シンポジウム：3人の登壇者の報告等をコーディネート

●地域型生活支援コーディネーター

CSW、地域包括支援センター、広域型生活支援コーディネーター等と連携して取り組み方法等を調整・検討し、地域検討会等を開催して多様な取り組みを創出しました。

(1) 地域検討会の開催・コーディネート

身近な生活圏域である小学校区単位で高齢者生活支援を検討することで、地域の実情にあった取り組みの創出が期待されています。本年度も地域団体、介護保険事業者、企業、大学生、地域包括支援センター、CSW 等と地域検討会を開催し、地域型生活支援コーディネーターが地域課題の検討、多様な取り組みをコーディネートしました。

開催地区	開催回数	主な検討事項	主な取り組み
吹二	6	外出機会創出、認知症支援、生活課題の把握など	おでかけ散歩、モルック体験、高齢者サロンでスマホコーナーの設置（月 1 回）、小学生を対象とした認知症サポーター養成講座
片山	7	外出機会創出、坂が多い地区の生活課題の検討など	スマホ講座、みまもりあいアプリを活用したまちあるき、お買い物マップの作成
五月が丘	6	多様な住民（大学生、高齢者、障がい者）とのつながり作り、社会参加など	学生参画による海外の文化や歴史などをツールとした異文化交流
千里新田	10	高齢者支援の理解、高齢者の外出機会の創出、千新うきうきウォーキングマップの活用など	介護フェア、施設見学
豊一	17	生活課題の把握、高齢者の外出機会の創出、高齢は支援の理解など	おでかけ散歩、モルック体験、スマホ講座、介護フェア、介護事業所の啓発
豊津西	3	生活課題の把握、企業との連携	銀行で出張相談
山一	10	生活課題の把握、高齢者の社会参加、認知症理解の推進	スマホ講座、みまもりあいアプリを活用したまちあるき、小学生を対象にしたスタンプラリー（アプリ活用）
津雲台	6	外出機会創出、生活課題の把握、スマホ講座の検討	スマホ講座

※山手、岸部、古江台、青山台地区では地域包括支援センター等が主催するネットワーク会議に参画

11. 日常生活自立支援事業

認知症や精神障がい、知的障がいなどにより判断能力が不十分な方に対して、福祉サービスの利用援助や日常の金銭管理、大切な書類等の預かり等の援助を通して、本人の生活の安定を図り、自分らしい生活を送ることができるように支援しました。

吹田市より受託し、令和6年7月に開設した「けんりサポートすいた」との連携を図りながら支援に取り組むことができるようになり、一つの成果として、令和5年度末に25人にのぼっていた「待機者」が、令和6年度途中には解消されるに至りました。

(1) 実施状況

相談件数

	令和6年度（件）	令和5年度（件）
認知症高齢者	82	60
知的障がい者	1,994	1,129
精神障がい者	4,352	3,510
その他	5	20
合計	6,433	4,719

契約締結件数

	令和6年度（件）		令和5年度（件）	
	全件数	うち新規	全件数	うち新規
認知症高齢者	6	3	5	2
知的障がい者	36	11	27	2
精神障がい者	65	8	64	10
合計	107	22	96	14

契約ケースの経過

	令和6年度（件）	令和5年度（件）
新規契約数	22	14
解約件数	11	12
登録件数	107	96

(2) 「けんりサポートすいた」との連携

本事業の利用について相談があった際には、「けんりサポートすいた」中核機関担当者と連携を図ることにより、本人の意向をしっかりと確認しながら、成年後見制度利用のニーズの精査、支援チームの方針確認を行い、必要に応じて成年後見制度の利用検討や申立てに向けての支援に繋げることができるよう取り組みました。また、利用者の判断能力の低下がみられる場合や、本事業による支援では十分に権利が守られないような場合にも、中核機関担当者と連携しながら、成年後見制度の利用について本人や関係機関と検討し、必要に応じて申立ての支援に繋げました。

12. 法人後見事業

認知症や知的障がい、精神障がいなどにより、物事を判断する能力が十分でない方について、吹社協が成年後見人等として支援しました。生活上のさまざまな行為を自分で行うことが難しくなっても、本人の意思決定を尊重しながら関係機関と連携し、財産管理等の生活していく上で必要な支援や契約等の法律行為を行うことで、住み慣れた地域で自分らしく安心して生活ができるように支援しました。

また、令和6年度は、日常生活自立支援事業の契約者1人について、吹社協を候補者として申立てることを受任審査会において承認され、成年後見制度利用の手続きを進めることになりました。

(1) 法人後見事業受任状況

受任件数	類型
5 件	後見 4 件・保佐 1 件・補助 0 件

(2) 法人後見事業運営委員会開催状況

開催日	場所	内容
令和6年10月23日(水)	総合福祉会館	1. 委員長、副委員長の選任について 2. 法人後見事業受任ケースについて 3. その他
令和7年2月12日(水)	総合福祉会館	1. 法人後見事業受任ケースについて 2. その他

(3) 法人後見事業受任審査会

開催日	場所	内容
令和7年3月31日(月)	総合福祉会館	1. 委員長、副委員長の選任 2. 受任審査 1 件

13. けんりサポートすいた（中核機関業務）

令和 6 年度（2024 年度）より、権利擁護支援に係る地域連携ネットワークの中核機関の運営業務を吹田市から受託し、7 月から吹田市権利擁護・成年後見支援センター（けんりサポートすいた）の運営を開始しました。

認知症、知的障がい、精神障がい等により判断能力が十分でない人が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、権利擁護に関する相談支援を行いました。必要に応じて専門相談・専門職派遣を利用し、より専門性の高い助言を受けていただくことで、その後の本人主体の支援方針を本人や家族、権利擁護支援チームで検討するきっかけとなりました。

地域連携ネットワークの構築に向け、第 1 次窓口である地域包括支援センターや障がい者相談支援センターに出向き、情報交換や課題の共有を図りました。地域住民や専門職向けの出前講座を実施することで、成年後見制度や中核機関について多くの方に周知する機会とすることができました。また、運営委員会や協議会を通じて多くの関係機関と共に、地域連携ネットワークのあり方や中核機関運営のあり方について協議、検討を行いました。

(1) 実施状況

センター相談	令和 6 年度
新規相談（実人数）	201 人
継続支援相談（延べ人数）	952 人
合計	1,153 人

専門相談・専門職派遣	令和 6 年度
専門相談	14 人
専門職派遣	6 人
合計	20 人

広報啓発活動	令和 6 年度
出前講座	12 件（233 人参加）
その他啓発活動	35 件

運営委員会・協議会	令和 6 年度
運営委員会	5 回
協議会	2 回

(2) 研修会

地域住民や関係機関職員を対象に権利擁護支援について考える機会として、権利擁護支援をめぐる全国的な動向についての講演や、吹田市における実際の取り組みの報告を内容とした研修会を開催しました。

開催日	場所	内容	参加者
令和6年12月5日(木)	メイシアター	講演 「認知症や障がいがあっても、自分らしい生活が続けるということ～権利擁護支援の動向とこれから～」 講師 弁護士 青木 佳史 氏 取組報告(座談会) 津雲台・藤白台地域包括支援センター センター長 上農 朱美 氏 片山・岸部障がい者相談支援センター センター長 山本 達也 氏 けんりサポートすいた職員	会場: 64人 オンライン: 44人

14. 生活困窮者自立支援事業

令和元年度（2019年度）より、社会福祉法人みなと寮との共同体で、生活困窮者自立支援事業を吹田市から受託し、吹田市生活困窮者自立支援センター（くらしサポートセンターすいた）を運営しています。

経済的な困りごとや生活の不安を抱える方の相談に応じ、就労支援や住まいに関する支援、家計に関する助言、ハローワークなどの専門機関への取り次ぎなどを行いました。

パンフレット作成や会議体での事業説明を実施し、関係機関等への周知を積極的行ったことにより、家計改善支援事業の利用者数が増加しました。

生活困窮者支援を通じた地域づくりの一環として、小学生の居場所づくり（学習支援）実施に向けたアプローチを地域団体へ行いました。

(1) 実施状況

内容	令和6年度（件）	令和5年度（件）
新規相談受付	617	646
アウトリーチ	414	470
就労支援対象	70	72
家計改善支援	16	8

(2) 他事業など連携状況

内容	令和6年度（件）	令和5年度（件）
住居確保給付金の申請受付	25	17
一時生活支援事業	22	27
就労準備支援事業	3	4
生活保護受給者等 就労自立促進事業	14	19

15. 福祉ボランティア基金助成金交付事業

昭和 61 年度に吹田市から補助金を受け、『福祉ボランティア基金』を設置しています。基金から生じる利息で、ボランティアセンター登録グループに対し助成を行いました。

(1) 福祉ボランティア基金管理運営委員会開催状況

開催日	開催場所	案件
令和 6 年 5 月 24 日 (金)	総合福祉会館	令和 6 年度福祉ボランティア基金助成金の交付について
令和 6 年 12 月 25 日 (水)	総合福祉会館	・令和 6 年度福祉ボランティア基金助成金の報告 ・令和 7 年度福祉ボランティア基金助成金の交付について

(2) 助成金交付状況

申請受付期間	令和 6 年 4 月 1 日 (月) から 15 日 (月) まで
広報	すいた社協だより令和 6 年 3 月号、市報すいた令和 6 年 4 月号
申請数	50 団体 (令和 5 年度 : 49 団体)
交付数	50 団体 (令和 5 年度 : 49 団体)
交付助成金総額	1,494,000 円 (令和 5 年度 : 1,458,000 円) ・ 18,000 円から 45,000 円の範囲で交付 ・ 1 グループ平均 : 29,880 円
交付決定日	令和 6 年 5 月 24 日 (金)

16. 心配ごと相談

心配ごと相談は、昭和 39 年（1964 年）3 月から、毎週水曜日に日常生活のあらゆる相談に応じ、適切な助言を行ってきました。

相談内容は、家族間での悩みや近隣住民に関する相談などさまざまで、必要に応じて CSW や他機関と連携しながら、問題の解決に向けて働きかけを行います。

(1) 心配ごと相談事業実績

開催延べ日数（51 日）	出席相談員延べ人数（102 人）			
相談内容	件数（件）	件数（件）		
		解決	相談 継続中	他機関を 紹介
生計	0	0	0	0
住宅	0	0	0	0
家族	3	3	0	0
結婚・離婚	3	3	0	0
精神衛生	2	2	0	0
人権・法律	0	0	0	0
多重債務	0	0	0	0
高齢者	1	1	0	0
障がい者	0	0	0	0
苦情	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
令和 6 年度合計	9	9	0	0

令和 5 年度合計	16	5	0	11
-----------	----	---	---	----

(2) 心配ごと相談相談員会議

開催日	場所	内容
令和 7 年 2 月 25 日（火）	総合福祉会館	1. 令和 6 年度の相談状況について 2. 心配ごと相談の広報について 3. 来年度のスケジュールについて

17. 生活福祉資金貸付事業、債権管理事務

昭和 30 年度（1955 年度）に生活福祉資金の制度が発足して以降、低所得者、障がい者または高齢者の世帯を対象に、資金の貸付と必要な相談支援を行ってきました。

貸付資金の財源は国と大阪府が負担しており、吹社協では大阪府社会福祉協議会の委託を受け、相談や申請の窓口を担いました。申請時には民生・児童委員の意見をいただくなど、吹田市民生・児童委員協議会と連携して申請を受け付けました。また、吹田市生活困窮者自立支援センターや母子父子寡婦福祉資金貸付担当とも密に連携を取りながら、より適切な事業運営に努めました。

令和 5 年度（2023 年度）より大阪府社会福祉協議会から委託を受け、コロナ禍による生活困窮者への支援として実施した「コロナ特例貸付」の借受人へのフォローアップ支援として、債権管理事務に取り組んでいます。コロナ特例貸付を借り受けた世帯で、今もなお生活に困窮し支援が必要な世帯に対して、償還猶予や免除の相談などの支援を行いました。必要に応じて、吹田市生活困窮者自立支援センターや CSW などと連携して、コロナ特例貸付を利用した世帯の生活再建に向けて支援しました。

また、令和 6 年 7 月にコロナ特例貸付を利用した借受人を対象に、返済相談会を開催しました。開催案内と合わせ、生活状況等アンケートを送付し、相談希望者への対応を行いました。

(1) 貸付件数

資金の種類	件数	金額（円）
緊急小口資金	17	1,525,000
教育支援資金	25	18,674,000
福祉費	19	3,170,000
総合支援資金	0	0
不動産担保型生活資金	0	0
令和 6 年度合計	61	23,369,000

令和 5 年度合計	51	16,663,000
-----------	----	------------

(2) 相談・問い合わせ件数

資金の種類	延べ件数
緊急小口資金	466
総合支援資金	47
教育支援資金	520
福祉費	565
その他	28
令和 6 年度合計	1,626

令和 5 年度合計	1,430
-----------	-------

(3) コロナ特例貸付償還事務 相談件数

相談内容	延べ件数
償還猶予など	2,571

令和 5 年度相談件数	4,933
-------------	-------

(4) 償還に関する手続きの支援

支援内容	件数
償還免除申請	107
償還猶予申請	191
償還金額変更申請	7
令和 6 年度支援件数	305

令和 5 年支援件数	213
------------	-----

(5) 返済相談会の開催

開催日	令和 6 年 7 月 28 日（日）午前 10 時から午後 4 時 30 分まで
周知方法	開催案内送付：3,053 件
来場者数	15 人
支援内容	・ 償還猶予等の相談：15 件 ・ 開催案内とあわせて、生活状況等アンケートを送付しました。 313 名から返信があり、相談希望者には連絡を入れ、必要な手続きなどの支援を行いました。

(6) 生活福祉資金貸付調査委員会開催状況

開催日	場所	内容
令和 7 年 2 月 20 日（木）	総合福祉会館	1. 今年度の相談実績について 2. 当調査委員会の廃止について

18. 吹田市介護支援サポーター事業

吹田市介護支援サポーター事業は、平成 21 年度（2009 年度）から吹田市より受託して行っており、高齢者の社会参加や地域貢献、介護予防の推進を目的に取り組みました。

対象は 65 歳以上の高齢者で、養成研修受講後に介護支援サポーターとして登録し活動されています。登録後に、市内の高齢者施設等において、レクリエーションの補助や利用者の話し相手等の活動を行っていただきました。活動 1 時間当たり 1 ポイント（1 日 2 ポイントが上限）を介護支援サポーターに付与し、活動の翌年度に 1 ポイント当たり 50 円に換金することができます（換金は 1 年間で 5,000 円が上限）。令和 6 年度もサポーターの養成研修をより参加しやすいように会場を 2 か所で実施するとともに、研修の回数を 2 回コースで実施しました。

また、フォローアップ研修は、より参加しやすいよう同じ内容で 2 回開催しました。

(1) 養成研修

内容	講師
①介護支援サポーターとは	京都光華女子大学 教授 石井 祐理子 氏
②高齢者の特性を理解する	介護老人福祉施設吹田竜ヶ池ホーム 介護支援相談員 喜多 記子 氏
③施設が期待するサポーター像について	特別養護老人ホーム寿楽荘 主任生活相談員 中村 鉄子 氏 介護老人保健施設吹田徳州苑 事務長・作業療法士 並河 俊弘 氏

(2) フォローアップ研修

開催日	場所	内容
令和 7 年 2 月 28 日（金） 令和 7 年 3 月 3 日（月）	総合福祉会館	・明日につながる体操「なが～く活躍するために」 吹田市高齢福祉室職員 ・意見交流会 「介護支援サポーターの活動を通じて感じたこと」 参加者：延べ 54 人

(3) 新規登録者数

研修実施月	令和 6 年度	令和 5 年度
5 月	7 人	6 人
6 月	2 人	7 人
7 月	2 人	6 人
10 月	3 人	10 人
12 月	9 人	4 人
2 月	—	6 人
合計	23 人	39 人

(4) 受入れ施設数

施設の種別	受入れ施設数
通所介護施設	25
介護老人福祉施設	17
介護付有料老人ホーム	7
介護老人保健施設	6
グループホーム	9
街かどデイハウス	1
医療機関	1
合計	66

19. 法外援護事業

吹田市からの委託事業として、市内の児童養護施設等の中学 3 年生を対象に中学校卒業激励会を実施しました。

卒業生には記念品として図書カード、シネマチケットを善意銀行の寄付金を活用して贈呈しました。

中学校卒業生激励会

開催日	場所	参加生徒
令和 7 年 3 月 19 日 (水)	BUFFET RESTAURANT Atlantic (ららぽーと EXPOCITY)	8 人

※激励会欠席者には、食事券を贈呈しました。

20. 広報活動

さまざまな媒体を活用して、地区福祉委員会活動やボランティア活動、吹社協の取り組み等の情報発信を行いました。

令和5年度（2023年度）にスタートしたインスタグラムでは、「教えてきららシリーズ」や「赤い羽根共同募金シリーズ」など吹社協の取り組みをシリーズでわかりやすく地域住民の方に伝えるよう工夫しました。

また、指定寄付を活用して各地区に設置している「つながりベンチ」は、計12地区で設置されています。

(1) ホームページの更新

「すいた子育て仲間づくり情報きらきら」については、eコミ（eコミュニティ・プラットフォームの略称）を活用して、ホームページ上の地図で、閲覧することができます。また、「地域福祉情報特集サイト」には、「すいた子育て仲間づくり情報きらきら」、吹社協施設連絡会地域貢献マップ、吹田市高齢者生活サポートリスト「集いの場編」などの情報を掲載し、開設後延べ10,261回閲覧されています。

また、情報のバリアフリー化を図るため、すいた社協だより、こどもすいた社協だより、ボランティア連絡会 SUITA すまいるなどの情報紙については、ホームページ上で音訳データ化しています。また、事業計画などの吹社協概要データについても、音訳ソフトに対応できるように編集し公開しています。

◆令和6年度ホームページ延べ閲覧数：19,016回

(2) SNS の活用

事業や地区福祉委員会活動について、ブログやインスタグラムでタイムリーに紹介しました。

◆令和6年度ブログ延べ閲覧数：7,378回、更新回数：62回

※令和7年3月31日をもって、ブログは閉鎖しました。

◆インスタグラムフォロワー数：512人

(3) 広報物などの発行、作成数

こどもすいた社協だより（10月号）作成にあたっては、こども編集委員を募集し、一緒に作成・発行しました。年1回発行のすいた社協だより掲示版（1月号）については、各地区の身近な広報紙となるよう地区福祉委員会ごとに33種類発行しました。

また、点訳グループ協力のもと、すいた社協だより、こどもすいた社協だより、吹社協のご案内冊子については点訳版も発行しました。

内容	発行数など
すいた社協だより	延べ3回、42,000部
こどもすいた社協だより	延べ2回、49,000部
CSW 活動事例集	1,700部
すいた子育て仲間づくり情報きらきら	13,000部
すいた社協だより掲示版	3,900部
きららカレンダー	2,500部

21. 第5次地域福祉活動計画策定

5か年計画である第4次地域福祉活動計画（以下「第4次計画」という。）の最終年を迎え、計画の進捗状況を確認すると共に、地区福祉委員長、学識経験者、職員が総括評価を実施しました。第5次地域福祉活動計画（以下「第5次計画」という。令和7年度～令和11年度）策定にあたって、学識経験者や福祉団体、福祉関係機関で構成された策定委員会を開催し、課題や取り組むべき事業内容などについて、ご意見をいただきました。

(1) 第5次地域福祉活動計画策定委員会開催状況

開催日	場所	案件
令和6年6月17日(月)	総合福祉会館	1. 委員長・副委員長の選考 2. 第4次計画について 3. 第5次計画策定について 4. 意見交換
令和6年9月20日(金)	総合福祉会館	1. 地区懇談会・団体懇談会の報告 2. 第4次計画の総括評価報告 3. 第5次計画の骨子(案)について 4. 意見交換
令和6年12月13日(金)	総合福祉会館	1. 団体懇談会の報告 2. 第5次計画冊子構成案について 3. 第5次計画の素案について 4. 意見交換
令和7年3月10日(月)	総合福祉会館	1. 第5次計画素案変更点について 2. 第5次計画冊子構成案について 3. 意見交換 4. 今後のスケジュールについて

(2) 関係団体との懇談会・すいこれの開催

令和6年7月から11月にかけて、日頃から連携している団体や機関等と計7回懇談会を実施しました。参加人数等に応じて、座談会形式やグループワーク形式で意見交換を行い、団体の活動状況や今後取り組みたいこと、吹社協に期待することなどについて話し合いました。また、11月1日には、日頃から密接に連携している団体の他、今後より連携を深めていきたい団体にも参加を呼びかけ、ワールドカフェ形式での意見交換「すいこれ」を実施しました。

団体名	開催日・場所	参加者(人)	吹社協(人)
組織構成会員	令和6年7月29日(月) 総合福祉会館	9 (9団体)	10
吹田コスモスの会	令和6年9月3日(火) 総合福祉会館	7	7
施設連絡会	令和6年9月25日(水) 総合福祉会館	7	6
吹田市民生・児童委員協議会	令和6年10月9日(水) 吹田市役所	24	8
吹田市ボランティア連絡会	令和6年10月18日(金) 総合福祉会館	6	6
権利擁護支援機関	令和6年10月22日(火) 保健センター研修室	24 (24団体)	9
すいこれ	令和6年11月1日(金) 千里山コミュニティセンター	47 (35団体)	10
市関係室課	令和6年11月15日(金) 総合福祉会館	16	8

(3) 地区福祉委員会との懇談会の開催

令和6年7月から10月に地区福祉委員会と計13回懇談会を実施しました。懇談会を経て、すべての地区で5か年の計画を策定されました。

地区名	開催日・場所	地区（人）	吹社協（人）	福祉施設（人） ※（）内は施設数
千二 佐井寺 千三 千里新田 山手 千一 片山 岸部	令和6年7月16日（火） 千里山コミュニティセンター	16	8	7（7）
吹二	令和6年7月19日（金） 岸部市民センター	15	8	10（6）
豊一	令和6年7月25日（木） 吹二地区公民館	17	7	3（3）
青山台	令和6年7月29日（月） 豊一地区公民館	14	5	1（1）
五月が丘 山一 山三 西山田 北山田	令和6年8月2日（金） 青山台市民ホール	19	7	3（2）
豊津西	令和6年8月7日（水） 総合福祉会館	16	7	6（4）
南山田 東山田 山二 山五	令和6年8月28日（水） 江坂町公民館	11	7	2（2）
吹南	令和6年9月3日（火） 総合福祉会館	16	7	3（2）
吹一 吹三 吹六 東	令和6年9月5日（木） 吹南地区公民館	12	6	2（2）
藤白台	令和6年9月9日（月） 内本町コミュニティセンター	18	5	2（2）
古江台	令和6年9月21日（土） 藤白台市民ホール	13	6	—
佐竹台 高野台 津雲台 桃山台 竹見台	令和6年9月22日（日） 古江台市民ホール	12	5	—
	令和6年10月10日（木） 千里市民センター	20	7	3（2）

22. その他の活動

(1) 吹田地区募金会事務局

「第78回赤い羽根共同募金運動」の実施に向けて、9月6日（金）に共同募金委員委嘱式並びに共同募金運動説明会を開催し、10月1日（火）から12月25日（水）まで募金運動を実施しました。

令和6年度（2024年度）は、全市一斉の街頭募金活動の実施や地区行事での募金箱の設置など、さまざまな形式で募金活動を展開しました。

また、街頭募金や事務局窓口で取り扱っている記念バッジは、1,041個の頒布実績でした。

（令和5年度：992個）

令和6年度の募金実績合計額は、昨年度と比較して1.0%の減少となりました。

吹田地区募金会実績額表

	令和6年度（円）	令和5年度（円）	比較増減（円）	前年度比（%）
戸別募金	5,684,569	5,980,813	△296,244	△5.0
街頭募金	1,053,094	1,000,562	52,532	5.3
法人募金	1,479,413	1,519,174	△39,761	△2.6
学校募金	144,710	191,101	△46,391	△24.3
その他募金	1,057,091	819,875	237,216	28.9
合 計	9,418,877	9,511,525	△92,648	△1.0

令和6年度の取り組みについて

関西大学社会学部の共同募金の啓発活動に協力しました。

- ・共同募金運動の紹介クイズ動画作成に協力し、吹社協のInstagramで配信
- ・吹田さんくす夢広場で開催のビレッジマート吹田でチャリティーコンサートを実施

実施日：令和6年12月1日（日）

参加学生：28人

募金額：14,094円

(2) 施設連絡会事務局

令和 6 年度（2024 年度）吹田市社会福祉協議会施設連絡会（以下「施設連」という。）は設立 20 周年を迎え、これまでの取り組みをまとめた「設立 20 周年記念誌」を発行しました。その他、施設職員向け、地域住民向けにそれぞれ「設立 20 周年記念シンポジウム」を開催し、これまでの取り組みと今後の展望について報告しました。

また、令和 2 年度より、吹社協、大阪よどがわ市民生活協同組合と連携し、物価高騰等の課題により生活に影響が生じている学生を支援するため、継続的に食料品配布に取り組みました。今年度は年 2 回、フードパントリー形式で実施し加盟施設に配布施設として協力いただいたほか、2 回目の取り組みでは加盟施設でフードドライブを実施し、食料品を集めました。食料品を受け取った学生からは喜びの声が多数寄せられました。

そのほか、カスタマーハラスメントについて学び、各施設での体制整備に向けて研修会を開催しました。オンラインツールと対面参加の両方を取り入れ、より多くの施設職員が参加し、学びを深める機会となるよう努めました。

また、吹田しあわせネットワークでは 2 か月に 1 度「吹田しあわせネットワーク CSW 会議」を開催し、事例検討などを通じて支援者間のスキルアップに努めつつ、今後の支援体制の構築についても検討を重ねました。

幹事会や総会では活動内容について話し合い、情報共有を重ねました。

1) 第 20 回総会

開催日	場所	内容
令和 6 年 6 月 26 日（水）	千里市民センター 大ホール	・令和 5 年度施設連事業報告・決算について ・令和 6 年度施設連事業計画・予算について 参加者：44 施設 委任状提出：24 施設 ・設立 20 周年記念シンポジウム コーディネーター：ふくしと教育の実践研究所 SO-LA 主宰 新崎 国広 氏 登壇者：武内 慎吾 氏 （旭ヶ丘学園） 下郡 竜太郎 氏 （きらめき） 吉久 正規 氏 （あす～る吹田）

2) 幹事会

開催日	内容
令和 6 年 5 月 22 日（水）	令和 6 年度実施事業について ・第 20 回総会について ・設立 20 周年記念事業進捗状況について ・学生の支援について 「未来がきらり☆吹田学生応援プロジェクト」実行委員会報告 ・アウトリーチ型研修助成事業について ・令和 6 年度大阪しあわせネットワーク「市区町村域しあわせネットワーク活動支援事業」について ・吹田しあわせネットワーク CSW 会議報告

令和 6 年 7 月 24 日（水）	令和 6 年度実施事業について ・ 学生支援について 「未来がきらり☆吹田学生応援プロジェクト」について ・ 施設連絡会設立 20 周年記念事業経過報告 ・ アウトリーチ型研修助成事業について ・ 大阪しあわせネットワーク市区町村域活動支援事業について ・ 吹田しあわせネットワーク CSW 会議報告 ・ 災害支援ボランティアバス（志賀町）報告 その他 ・ 第 5 次地域福祉活動計画策定に係る団体懇談会の開催について ・ 吹田市権利擁護・成年後見サポートセンター（けんりサポートすいた）について
令和 6 年 9 月 25 日（水）	令和 6 年度実施事業について ・ 学生支援について 「未来がきらり☆吹田学生応援プロジェクト」について ・ カスタマーハラスメント研修会（アウトリーチ型研修助成事業）について ・ すいこれ in 千里山コミュニティセンターについて ・ 地域住民向け設立20周年記念シンポジウムについて（大阪しあわせネットワーク市区町村域しあわせネットワーク活動支援事業活用） ・ 吹田しあわせネットワーク CSW 会議報告 その他 ・ 地域貢献委員会代表者会議報告
令和 6 年 11 月 27 日（水）	令和 6 年度実施事業について ・ 学生支援について 「未来がきらり☆吹田学生応援プロジェクト」について ・ カスタマーハラスメント研修会（アウトリーチ型研修助成事業）報告 ・ 地域住民向け設立20周年記念シンポジウムについて（大阪しあわせネットワーク市区町村域しあわせネットワーク活動支援事業活用） ・ 吹田しあわせネットワーク CSW 会議報告 その他 ・ ボラサポ令和 6 年能登半島地震第 5 回短期助成事業の決定について ・ 地域貢献委員会担当者会議報告
令和 7 年 1 月 22 日（水）	令和 6 年度実施事業について ・ 学生支援について 「未来がきらり☆吹田学生応援プロジェクト」について ・ 地域住民向け設立 20 周年記念シンポジウムについて（大阪しあわせネットワーク市区町村域しあわせネットワーク活動支援事業活用） ・ 吹田しあわせネットワーク CSW 会議報告 その他 ・ 第 21 回総会について

令和7年3月26日(水)	令和6年度実施事業について ・学生支援について 「未来がきらり☆吹田学生応援プロジェクト」報告 ・地域住民向け設立20周年記念シンポジウム報告 (大阪しあわせネットワーク市区町村域しあわせネットワーク活動支援事業活用) ・大阪しあわせネットワーク市区町村域しあわせネットワーク活動支援事業精算報告 ・吹田しあわせネットワークCSW会議報告 その他 ・第21回総会について
--------------	--

3) 吹田しあわせネットワーク CSW 会議

開催日	内容
令和6年5月10日(金)	相談支援事例の状況 支援物品の在庫状況 生活困窮者自立支援センターからの報告 その他
令和6年7月19日(金)	相談支援事例の状況 支援物品の在庫状況 生活困窮者自立支援センターからの報告 その他
令和6年9月13日(金)	相談支援事例の状況 支援物品の在庫状況 生活困窮者自立支援センターからの報告 事例検討 その他
令和6年11月8日(金)	吹田市子ども若者支援マップについて 相談支援事例の状況 支援物品の在庫状況 生活困窮者自立支援センターからの報告 その他
令和7年1月10日(金)	相談支援事例の状況 支援物品の在庫状況 生活困窮者自立支援センターからの報告 事例検討 その他

令和7年3月14日（金）	相談支援事例の状況 支援物品の在庫状況 生活困窮者自立支援センターからの報告 未来がきらり☆吹田学生応援プロジェクト報告 施設連絡会設立20周年記念シンポジウム報告 その他
--------------	---

4) 研修会・交流会・報告会

開催日	場所等	内容
令和6年10月29日（火）	千里山コミュニティセンター およびオンライン (Zoom)	カスタマーハラスメント研修会 講師：大阪弁護士会 弁護士 堀 真之 氏 参加者：36名（来場34名 Zoom2名）
令和7年2月21日（金）	メイシアター	設立20周年記念シンポジウム 登壇者：武内 慎吾 氏（旭ヶ丘学園） 重見 将治 氏 （千里ニュータウンこども園） 山本 智光 氏（いのこの里） 参加者：59名

5) 学生支援（未来がきらり☆吹田学生応援プロジェクト）

配布期間	内容
①令和6年9月21日（土） （あいの南千里駅前保育園） ②令和6年9月24日（火） （特別養護老人ホームあす〜る吹田） ③令和6年9月27日（金） （吹田市社会福祉協議会）	物価高騰等により生活に影響が生じている市内在住・在学の学生を対象に食料品や吹田しあわせネットワークのリーフレット等を配布 配布数：34名
①令和7年1月25日（土） （あいの南千里駅前保育園） ②令和7年1月31日（金） （吹田市社会福祉協議会） ③令和7年2月1日（土） （特別養護老人ホームあす〜る吹田）	物価高騰等により生活に影響が生じている市内在住・在学の学生を対象に食料品や吹田しあわせネットワークのリーフレット等を配布 配布数：30名

6) その他の取り組み

- ・令和6年能登半島地震被災地支援のためボランティアバスを運行
行き先：石川県志賀町 参加者：18名（吹社協職員含む）
- ・かぎ預かり事業について、11施設が協定締結。（うち、施設連加盟施設は9施設）
- ・施設連地域貢献マップを更新
- ・広報活動として施設連ブログを更新中
- ・令和7年3月末日現在 会員施設数 109施設

(3) 吹田コスモスの会への支援

吹田コスモスの会は認知症介護者家族の会です。令和6年度（2024年度）は、引き続き感染防止対策を行いながら、会員（介護者）のための交流会の実施や会報誌の発行、関係機関との懇談会や講演会、電話相談（毎月第1火曜日午前10時から正午まで）等の活動を行いました。

年2回、会員以外の方も参加できる交流会を開催し、市報すいたを通して開催の周知を行っています。また、吹田市の出前講座を活用し、「救急救命講習会」を実施するなど、会員の方の要望を踏まえた学習の機会を創出しました。さらに、みんなの健康展での出張相談を行うなど、認知症の理解促進のための活動も行いました。

吹社協は、吹田コスモスの会の事務局として、連絡調整など活動を支援しました。

開催日	場所	内容
令和6年4月2日（火）	片山公園	観桜会
令和6年5月16日（木）	総合福祉会館	総会
令和6年5月21日（火）	国民会館大阪城ビル	大阪府介護者（家族）の会連絡会総会
令和6年7月9日（火）	保健センター研修室	会員相互の交流会
令和6年9月7日（土）	千里山 コミュニティセンター	認知症マフを広める座談会
令和6年9月7日（土）	千里山 コミュニティセンター	会員相互の交流会（市報掲載）
令和6年9月8日（日）	メイシアター	みんなの健康展：出張相談
令和6年10月22日（火）	三重県名張市	郊外バスツアー
令和6年11月13日（水）	保健センター研修室	会員相互の交流会
令和6年12月10日（火）	千里山（レストラン）	リフレッシュの会（ランチ）
令和7年1月28日（火）	保健センター研修室	会員相互の交流会
令和7年3月11日（火）	保健センター研修室	会員相互の交流会（市報掲載）

(4) 高次脳機能障がい者の家族交流会開催

高次脳機能障がいは、事故や病気によって、注意・感情・記憶・行動などの高度な脳の働きをする部分が損傷されることで、記憶力や注意力の低下などの症状を起こす障がいです。障がいの認知度も低く、周囲の理解が得られないため、参加者から家族交流会の継続、開催を希望する声が多くあります。

家族交流会は実行委員会（市内の障がい者福祉施設、医療機関、行政）で企画・運営し、当事者家族が安心して悩みの相談や情報共有できる場として、また地域の理解や啓発につながる機会として取り組みました。

日時	場所	内容
令和 6 年 6 月 15 日 (土)	メイシアター	家族交流会 参加者 25 人、実行委員会 7 人
令和 7 年 2 月 1 日 (土)	アスワーク吹田	家族交流会 参加者 20 人、実行委員会 7 人

(5) 学生の受け入れ

社会福祉士をめざす大学生・専門学生のソーシャルワーク実習や、大阪府社会福祉協議会が取り組むオープンカンパニー事業について、学生の受け入れを行いました。

学生には、社協の事業についての説明を行い、地区福祉委員会の活動、ボランティアセンター事業へ参加できるよう調整しました。

※オープンカンパニー（旧：インターンシップ）

大阪府内の市町村社会福祉協議会の活動を広く知っていただくとともに、社会福祉協議会が担う仕事に関心をもつていただくことを主な目的とした最大5日間の体験活動。

令和6年度受け入れ実績

ソーシャルワーク実習 A（180 時間以上 24 日以上）	2 人
ソーシャルワーク実習 B（60 時間以上 8 日以上）	1 人
オープンカンパニー（1～2 日間）	7 人